

年 報

2013 年度（平成 25 年度）

No.16

長野県立歴史館

目 次

概 要

I 沿 革	1
1 開館までの歩み	
2 開館後の歩み	
II 機能・組織・運営	5
1 機 能	
2 組織と分掌	
3 運 営	
4 関係法規	
III 施 設	13
1 平面図	
2 諸 室	

事 業

I 展 示	15
1 常設展示	
2 企画展示等	
II 教育普及公開	34
1 学校・団体見学 実施記録	
2 講演会	
3 講 座	
4 歴史館セミナー	
5 大人の遠足	
6 飯田市美術館連携講座	
7 考古学セミナー	
8 近世史セミナー	
9 講習会	
10 各種イベント	
11 展示解説	
12 学校との連携	
13 博物館実習	
14 職場体験学習	
15 サークル育成活動	
16 ボランティア活動	
17 職員派遣（出前講座）	

Ⅲ	共催事業	59
Ⅳ	出版	60
	1 長野県立歴史館たより	
	2 ブックレット	
	3 研究紀要	
	4 その他	
Ⅴ	閲覧・情報提供	62
	1 図書等資料	
	2 情報提供	
Ⅵ	調査研究	63
	1 調査研究の体制と内容	
	2 学芸研究会	
	3 時代別研究会	
Ⅶ	資料の収集・整理・保存	65
	1 資料収集の方針	
	2 展示資料	
	3 考古資料	
	4 文献史料	
Ⅷ	広報	70
	1 広告・案内	
	2 記事・報道	
資料		
Ⅰ	資料利用	75
Ⅱ	閲覧利用・情報利用	75
Ⅲ	入館者	75
Ⅳ	収蔵史資料数	78
日誌		79

一 概 要 一

I 沿 革

1 開館までの歩み

- 1988年（昭和63） 4月……「第二次長野県総合5か年計画」で、「埋蔵文化財、重要な史資料の展示、保存、研究等機能を備えた施設を新設」する方針を決定
6月……「文化財に関する施設建設基本構想懇話会」（県内外の学識経験者12名）を設置
- 1989年（平成元） 7月……懇話会が報告書を提出
- 1990年（平成2） 10月……「県立歴史館（仮称）建設委員会」を設置
11月……建設基本構想骨子決定
- 1991年（平成3） 4月……開館準備専任職員配置
5月……「県立歴史館（仮称）専門委員会」を設置
- 1992年（平成4） 9月24日…起工式
- 1994年（平成6） 5月……建設工事完成
8月……展示工事完成
11月 3日…開館

2 開館後の歩み

1994（平成6）年度

- 11月 開館記念企画展「赤い土器のクニ」（共催）
資料寄贈者などへの感謝状を贈呈

1995（平成7）年度

- やさしい信濃の歴史学習会、考古資料講座、古文書講座、考古資料保存処理講習会、文献史料保存活用講習会を年間計画に基づいて開催。常設展示のローテーション展示替え実施。また市町村発掘担当者研修会を実施（共催）
- 7月 夏季企画展「絵図にみる信濃」
8月 特別展示「終戦日8月15日の長野県民」
10月 秋季企画展「信濃における戦国争乱の世界」

1996（平成8）年度

- 新たに歴史館セミナーを年2回開催。7月に博物館実習を初めて実施
- 7月 夏季企画展「縄文人の一生」
10月 秋季企画展「木簡が語る古代の信濃」

1997年 1月 館蔵品展

1997（平成9）年度

- 9月に館燻蒸を初めて実施
- 7月 夏季企画展「殖産興業と万国博覧会」
8月 長野県立歴史館ホームページ開設
10月 秋季企画展「長野県にみる世界の文化」

1998年1月 館蔵品展

- 3月 皇太子・皇太子妃両殿下行啓

1998（平成10）年度

- 古文書講座を入門講座と解説講座とに分けて実施。また新たに地域セミナーを始め、6月に飯田・下伊那セミナーを実施。
- 6月 屋代木簡特別展示
7月 夏季企画展「古代シナノの武器と馬具」
10月 秋季企画展「諏訪信仰の祭りと文化」。御柱をエントランスに展示開始。

1999年2月 長野県考古資料速報展「新発見・信州話題の考古資料」

1999（平成11）年度

- やさしい信濃の歴史講座（「やさしい信濃の歴史学習会」を改称）、考古学講座（「考古資料講座」を改称）。歴史館セミナーを年3回実施。
- 4月 館蔵品展

- 6月 佐久セミナー
- 7月 開館五周年記念特別展「信濃名宝展」
- 10月 秋季企画展「蘭学万華鏡」
- 11月 開館5周年記念式典挙行
- 2000年1月 考古資料特別公開「躍動する縄文土器」
- 2000（平成12）年度**
 - 西暦2000年に合わせて、20世紀の長野県の歴史をふり返る特別展を企画。
 - 7月 木曾セミナー
 - 夏季企画展「千曲川歴史紀行」
 - 10月 秋季企画展「歴史の宝庫 秋葉みち」
 - 12月6日 長野県人権啓発センター開設（講堂棟）
- 2001年1月 長野県の20世紀展「信州に生きた20世紀の女たち」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2000」
- ホームページ全面更新 独自ドメイン（www.npmh.net）取得
- 2001（平成13）年度**
 - 5月 館蔵品展「屏風の世界」
 - 7月 夏季企画展「阿久遺跡と縄文人の世界」
 - 諏訪セミナー
 - 10月 秋季企画展「文人墨客がつどう」
- 2002年1月 特別公開「雛人形と雛道具」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2001」
- 2002（平成14）年度**
 - 5月 テーマ展「北村縄文人の時代－仮面土偶をつくった人びと－」
 - 7月 夏季企画展「世界と地域を見つめた長野県教育－信山育材－」
 - 北安曇セミナー
 - 10月 秋季企画展「開設四百年 中山道－信濃二十六宿と間宿－」
- 2003年1月 特別公開「雛人形と雛道具－田中平八コレクションと北信濃の雛人形－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2002」
- 2003（平成15）年度**
 - 夏休み中、7月19日～8月24日の間、体験講座「石のアクセサリーに挑戦」を毎日実施した。講座開設に際して、当館としてはじめてボランティアを受け入れた。その後、「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の折り鶴、「雛人形と雛道具展」のお雛様作り、および赤外線カメラの解説にボランティアを受け入れた。また一階エントランスに簡易展示コーナーを設置した。入館者数は4000人ほど前年度を上回り、3年連続の増となった。
 - 5月 テーマ展「おらが善光寺さん－秘伝の寺ものがたり－」
 - 7月 夏季企画展「SOSふるさとの文化財をすくえ－伝えたい古人の心と技－」
 - 上伊那セミナー
 - 9月 秋季企画展「もみじ 夕焼け 里の秋－唱歌・童謡のふるさと信州－」
 - 同時開催「ヒロシマ・ナガサキ原爆展－風化させてはならない歴史－」
- 2004年1月 特別公開「重要文化財 神子柴遺跡の石器群－石の時代の槍と斧－」
- 同時公開「雛人形と雛道具－子どもの祝い－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2003」（共催事業）
- 2004（平成16）年度**
 - 開館10周年の節目の年にあたり、総入館者数100万人を突破した。企画展では開館以来初めて年間を通じたテーマ（「人と物の交流」）を設定し、秋季展では入場者数1万人を越えるなど健闘した。夏季展では善光寺道ウォーキング、秋季企画展ではドングリゴマづくり、冬季展では折雛づくりなど参加型活動を模索した年でもあった。民話データベースの公開、小・中生向けの調べ学習対応の図書を配備した。
 - 5月 春季展「神がみへの願い人々の祈り－古代のまつり－」
 - 7月 開館10周年記念式典
 - 夏季展「善光寺道－街道を行き来した人・物・文化－」
 - 松本セミナー「松本地域の歴史と風土」
 - 10月 秋季展「中世信濃武士意外伝－義仲から幸村まで－」
- 2005年1月 新春特別公開「新春屏風絵図展」
- 冬季展「天下の糸平ゆかりの雛人形－横浜を目指した信州の生糸商人たち－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2004」（共催事業）

2005(平成17)年度

運営管理について、4月1日より、長野県文化振興事業団から長野県教育委員会に直営化された。

企画展では、親しみやすさやわかりやすさを追求し、博物館ミュージカルに挑戦したり、県下に伝わる人形芝居の公演を行ったりした。また、時宜に適した企画として六角木幢展を実施したほか、森將軍塚まつりなどをとおして地域社会との連携を積極的に進めた。更には、学校教育や社会教育との連携も拡大し、総合的な学習の時間や公民館講座などの様々な学習活動へ職員を派遣するなどした。

- 5月 春季特別展「里帰りした赤羽刀－GHQ接収刀剣の輝き－」
- 7月 夏季企画展「地下4mの縄文伝説－屋代遺跡群 愛と出会いの4千年－」
飯山公開講座「善光寺地震における飯山の被害状況」ほか
- 10月 秋季企画展「信州舞台物語－団十郎も須磨子もやってきた－」
- 11月 特別公開「六角木幢－極楽浄土への道しるべ－」（共催事業）
- 2006年1月 特別公開「雛人形と雛道具－身だしなみとよそおい－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2006」（共催事業）

2006(平成18)年度

県教委の直営となった2年目は、年間通じて入館者を確保するために、企画展示室をフル活用して年5回の企画展を実施し、特に指定文化財と館蔵品公開を目的にした「信州の歴史遺産Ⅰ」を初めて開催した。学校や社会教育との連携を深めて出前授業や講演を行い、県外学校の団体向けの旅行者はじめ、県内に宿泊施設のある千代田区・大田区・渋谷区・板橋区・練馬区・江戸川区・西東京市・八王子市・武蔵野市・三鷹市・府中市の教育委員会に村して広報活動をおこなった。こうした努力の積み重ねによって、開館2年目（平成7年度）の13万人に次ぐ112,230人を記録することができた。

- 5月 春季展「古瓦からみた信濃の古代－神津猛・米山一政資料を中心に－」
- 7月 夏季企画展「幕末の信州－時代を駆けた草莽たち－」
- 9月 秋季企画展「戦時下の子どもたち－信州の十五年戦争－」
- 11月 「信州の歴史遺産Ⅰ－新指定長野県宝と歴史館のお宝－」
- 2007年1月 冬季展「信濃の人形－いのりと願い－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2007」（共催事業）

2007(平成19)年度

展示スペースを工夫拡大し、全国的規模の展示である文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」を初めて開催した。3月の埋蔵文化財センター速報展では歴史的発見である中野市柳澤遺跡出土の銅鐸・銅戈を展示する事が出来た。企画展示の充実や県内外の学校との連携、地域へのお出前講座などを更に進め、開館二年目に次ぐ117,236人の入館者を記録する事が出来た。

- 5月 春季展「埋もれていた信州遺産の発見－長野県埋蔵文化財センター25年の歩みから－」
- 7月 夏季展「絵地図の魅力－わたしの城下町－」
- 9月 文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」
- 10月 秋季企画展「武田・上杉・信濃武士」
- 2008年1月 冬季展「信濃の人形展」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2008」（共催事業）

2008(平成20)年度

春季の「うつわは語る」展、夏季の「大庄屋って何？」展、秋季の「よみがえる氷河時代の狩人」展、冬季の「信州の歴史遺産Ⅱ」展の展示会を実施するとともに、学校見学への対応、一般来館者に対する体験学習（勾玉づくり）の実施、出前講座の実施など、展示以外の諸行事にも全力をあげた年であった。特に冬期間の自主事業「信州ふれあい歴史講座」は盛況で、歴史館に対する期待をひしひしと感ずることができた。

- 5月 春季展「うつわは語る－縄文から近世まで－」
- 7月 夏季企画展「大庄屋って何？－安曇郡・清水家文書の350年－」
- 9月 秋季企画展「よみがえる氷河時代の狩人」
- 12月 冬季展「信州の歴史遺産Ⅱ－長野県宝と歴史館のお宝－」
- 2009年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2009」（共催事業）

2009(平成21)年度

開館15周年と信濃史料刊行40周年の年に当たり、信濃毎日新聞社等との共催でアーカイブをテーマとした夏季展を実施した。南信地域の県民に当館講座の受講機会を提供することを目的に、飯田市美術博物館を会場に2回の公開講座を実施した。

- 4月 春季企画展「善光寺信仰－流転と遍歴の動化－」
- 8月 夏季展「信州 知の遺産の系譜－歴史を記録した先人たち－」
- 9月 秋季企画展「山を越え川に沿う－信州弥生文化の確立－」

- 12月 冬季展「信州の歴史遺産Ⅲ ― 諏訪地域の‘いのり’と‘まつり’ ―」
2010年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2010」（共催事業）

2010(平成22) 年度

今年度からの5ヵ年計画として、当館の中期目標を策定した。ひめゆり平和祈念資料館・朝日新聞社と共催で春季企画展を開催した。外部団体との本格的な共催は当館初の企画である。当館が収蔵している信濃町日向林B遺跡遺物が重要文化財指定を受けた。

- 5月 春季企画展「ひめゆり 平和への祈り〔沖縄戦から65年〕」
7月 夏季展「あの世への想い ― 日本人はどのように埋葬されてきたか ―」
9月 秋季企画展「東の牛伏寺 西の若澤寺 ― 古代に創建された松本平の二つの寺院 ―」
12月 冬季展「信州の歴史遺産Ⅳ ― 文字のちから ―」
2011年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2011」（共催事業）

2011(平成23) 年度

利用者の目線に立ち「元気に・明るく・楽しく」をモットーに利用者サービスに徹することを掲げた。館蔵品を中心とした企画展・季節展に取り組んだ。外部団体との連携にも意欲的に取り組み、八十二文化財団との共催事業「大人の遠足」を実施するとともに、信州大学との連携に関する覚書を締結した。

- 5月 春季展「武士の家宝―かたりつがれた御家の由緒―」
7月 夏季企画展「激動を生きぬく ― 信濃武士市河氏の400年 ―」
9月 秋季企画展「観光地の描き方 ― 浮世絵版画から観光パンフレットまで ―」
12月 冬季展「郷土のお宝 ― 『重文・県宝』を見よう ―」
2012年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」（共催事業）

2012(平成24) 年度

利用者目線に立ち、引き続き利用者サービスに徹することに力を入れた。企画展示では、年度前半は昭和戦前期に焦点を当てた展示・講座を実施した。後半では長野県の縄文土器の優品をはじめ一堂に会する展示を行い、縄文土器の世界を広げた。中期目標に基づく博物館評価のあり方について検討し、本格実施に備えた。外部団体との連携では、新たに長野県カルチャーセンターとの連携企画を行い、「信濃史料」に関する東京大学史料編纂所との共同研究も行った。

- 5月 春季企画展「長野県の満洲移民―三つの大日向をたどる―」
7月 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」
9月 秋季企画展「縄文土器展」：前期展「八ヶ岳山麓の名作」 後期展「千曲川流域、土器一万年の旅」
2013年1月 冬季展「愛娘の調度品―姫君様の婚礼道具から雛人形まで―」
3月 埋蔵文化財センター30周年企画展「長野県の遺跡発掘2013」（共催事業）

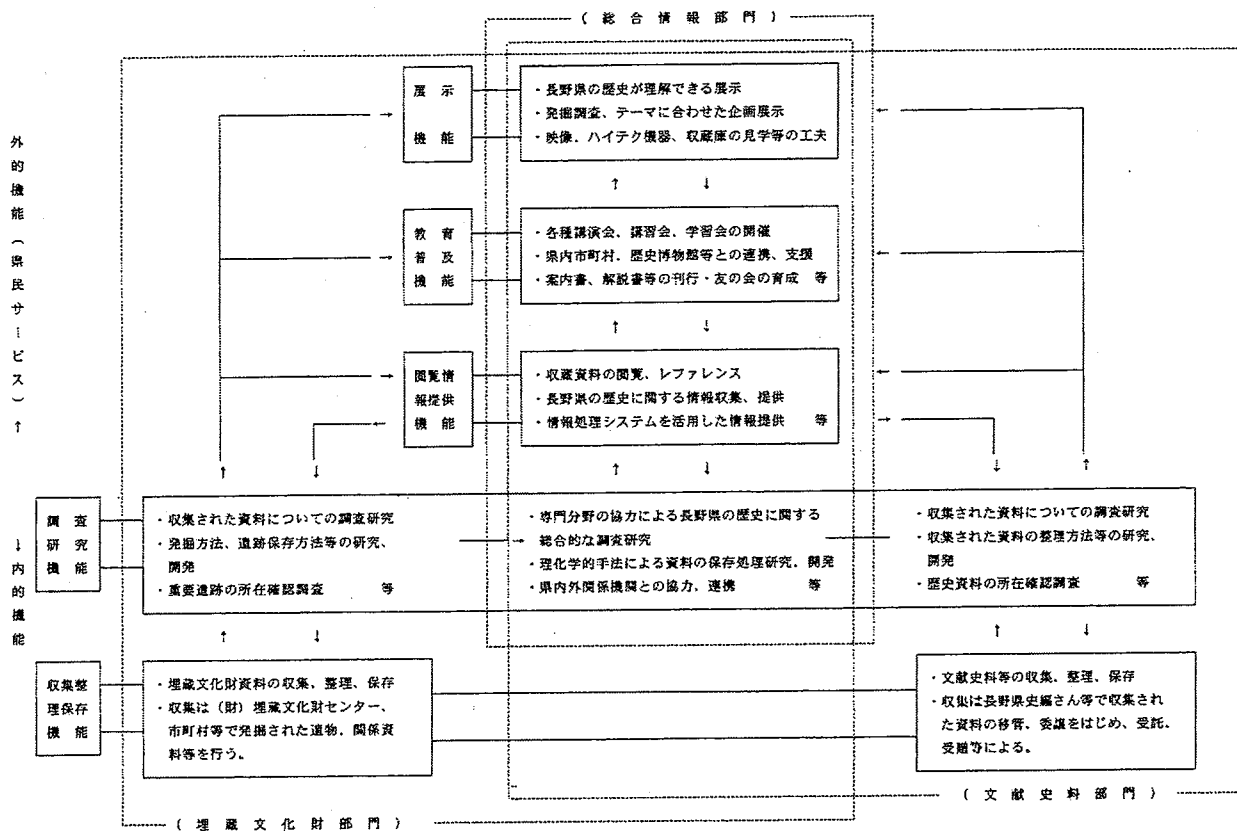
2013(平成25) 年度

利用者の立場に立って、心が通って楽しく、発見のある内容とサービスに力点をおいた。夏季企画展では、「信州の野球史」を取り上げた。スポーツに関する初めての企画ということもあり、全国からの観覧者があった。秋季企画展の「刃が語る信濃」については、一般にはなじみのない刀剣の展示であったが、関心のある方は何回も熱心に来場された。冬季展「山国の水害」では、戊の満水と善光寺地震を取り上げたところ、災害に関する関心度が高く好評だった。

- 4月 天皇・皇后両陛下下行幸啓
6月 夏季展「信州の野球史―大正から昭和初期にかけて全国屈指の強さを誇った中等学校野球―」
9月 秋季展「刃が語る信濃」
11月 冬季展「山国の水害―戊の満水と善光寺地震―」
2014年2月 館蔵品展「戦前の観光信州」
3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2014」（共催事業）

II 機能・組織・運営

1 機能



県立歴史館機能構成図（平成元年7月「文化財に関する施設建設基本構想懇談会報告書」による）

建設基本構想骨子（平成2年11月建設委員会決定）

1 施設の性格

- (1) 発掘調査により出土した埋蔵文化財資料及び歴史的に貴重な行政文書、古文書等の史資料について、収集、整理、保存、調査研究、閲覧、情報提供、教育普及及び展示を行う歴史博物館的施設とする。
- (2) 文化財への親しみと理解が深められるよう、県民の学習ニーズに対応し、歴史学習活動を支援する。

2 設置場所

更埴市大字屋代字清水（森將軍塚古墳付近）

3 館の機能

主要な機能は、「展示」、「教育普及」、「閲覧、情報提供」、「調査研究」及び「収集、整理、保存」で構成する。

(1) 展示

- ア 埋蔵文化財、文献史料等による長野県の歴史が理解できる常設展示を行う。
- イ 発掘調査、テーマ等に合わせた企画展示、特別展示、巡回展示を行う。
- ウ 映像、ハイテク機器等を活用した楽しく興味を持てる展示を行い、館内の整理作業工程、収蔵庫等の見学コースを設定する。

(2) 教育普及

- ア 各種講演会、講習会、学習会を開催する。
- イ 県内の市町村、歴史博物館、歴史民俗資料館等と連携し活動を支援する。

(3) 閲覧、情報提供

- ア 収蔵資料を閲覧に供する。
- イ 長野県に関する情報を収集し、情報処理システムを活用した提供を行う。

(4) 調査研究

- ア 収集された資料について、調査研究を行い、その成果を展示、教育普及、閲覧及び情報提供に反映させる。
- イ 専門分野の協力による長野県の歴史に関する調査研究を行う。
- ウ 発掘調査、保存処理、整理方法等に関する研究、開発を行う。
- エ 重要遺跡、歴史資料の所在調査を行う。

(5) 収集、整理、保存

- ア 長野県に対する埋蔵文化財資料及び行政文書、古文書等の文献史資料を収集し、整理分類して収蔵する。
- イ 資料の収集は、県内外で発掘された遺物、関係

資料や県史編さん等で収集された資料の移管、委

譲をはじめ、受託、受贈、購入、複製収集等による。

4 館の組織

主要な組織は、「総合情報部門」、「埋蔵文化財部門」、「文献史料部門」及び「管理部門」で構成する。

(1) 総合情報部門

- ア 展示の企画、開催、教育普及活動等
- イ 長野県の歴史に関する調査研究及び情報の収集、整理、提供

(2) 埋蔵文化財部門

- ア 埋蔵文化財資料の収集、整理、保存
- イ 遺跡、遺物の保存、活用等のための調査研究

(3) 文献史料部門

- ア 行政文書、古文書などの収集、整理、保存
- イ 古文書等の所在確認、収集資料の保存、活用等のための調査研究

(4) 管理部門

- ア 庶務、会計
- イ 施設、設備の管理

5 敷地の概要

取得面積 約 19,500 m²

（用途別内訳）

建物面積	6,500 m ² 程度	駐車場	4,500 m ² 程度
外構面積	6,500 m ² 程度	屋外展示	2,000 m ² 程度

6 施設の概要

建築面積 6,500 m²程度

延べ床面積 10,000 m²程度

（部門別内訳）

総合情報部門	3,100 m ² 程度
埋蔵文化財部門	2,750 m ² 程度
文献史料部門	1,850 m ² 程度
管理部門	2,300 m ² 程度

7 建設計画

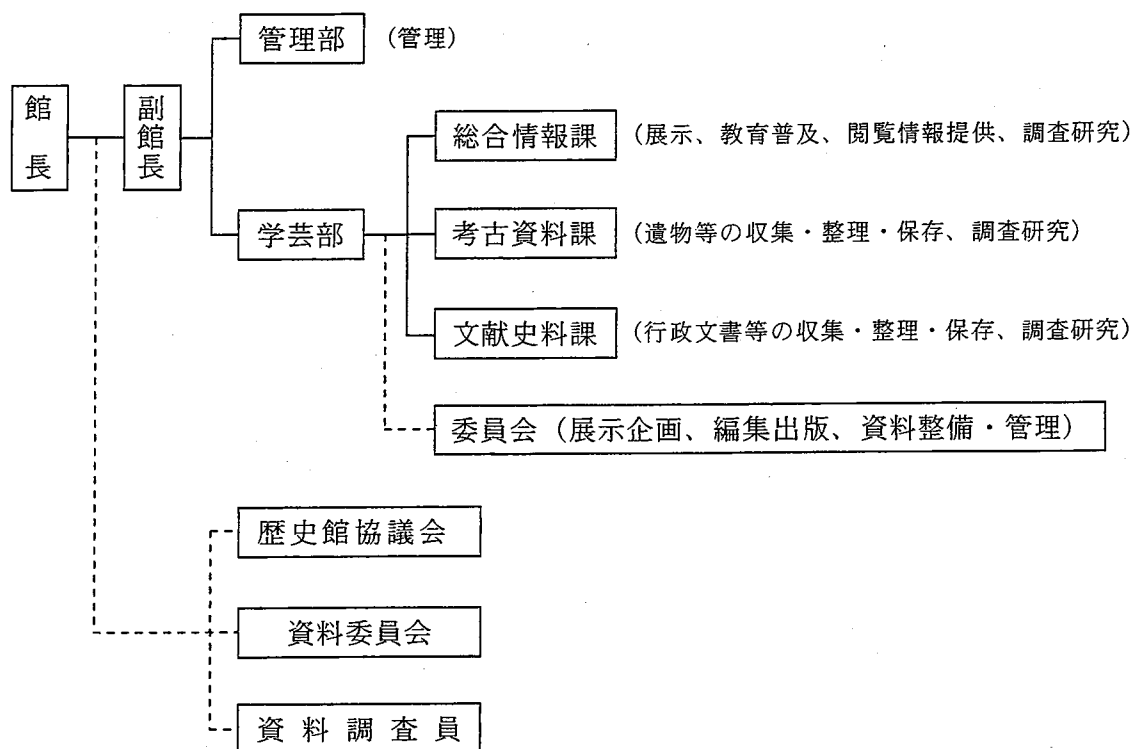
平成4年	着工
平成5年	完成
平成6年（春）	開館

8 施設建設に伴う留意点

更埴市における歴史公園構想の中核的施設となるため、土地利用・施設外観・展示・植栽計画において整合を図る。

2 組織と分掌

○組織図（平成 25 年 4 月）



○分掌表

部 課		分 掌 事 項
管 理 部		1 庶務及び会計に関すること 2 組織及び人事に関すること 3 営繕に関すること 4 警備、清掃及び防火に関すること 5 施設、設備の保守管理に関すること
	学 芸 部	1 歴史資料等の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること 2 教育普及（講演会、講習会、研修会等）の企画及び実施並びに調整に関すること 3 図書資料の受入れ、整理及び閲覧に関すること 4 情報提供の企画及び実施に関すること 5 各種刊行物の編集及び出版並びに企画調整に関すること
		1 考古資料の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること 2 埋蔵文化財の研究及び科学分析・保存処理に関すること 3 教育普及（講習会、研修会等）の企画及び実施に関すること 4 情報提供の実施に関すること 5 考古資料に関する目録、報告書等の管理に関すること
		1 文献史料の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること 2 教育普及（講習会、研修会等）の企画及び実施に関すること 3 情報提供の実施に関すること 4 文献史料に関する目録、報告書等の管理に関すること

3 運 営

(1) 平成 25 年度運営方針

長野県の歴史・文化の拠点として、考古資料、文献史料、その他の歴史資料及び長野県の公文書を収集、保存、調査研究し展示、閲覧等により県民に公開するとともに県民が楽しく利用できる諸事業を行い、もって県民の教養と文化振興の向上に寄与する。

① 展示の充実

(a) 常設展示（年間展示・展示替 2 回）

(b) 企画展等

・夏季企画展「信州の野球史

ー大正から昭和初期にかけて全国屈指の強さを誇った中等学校野球ー」

・秋季企画展「刃（やいば）が語る信濃ー武器、象徴、そして芸術へー」

・冬 季 展「山国の水害ー戊の満水と善光寺地震ー」

・館 蔵 品 展「戦前の観光信州ーパンフレットでたどる昭和初期の鉄道、山岳、温泉ー」

(c) 長野県埋蔵文化財センター30 周年企画展「掘ってわかった信州の歴史

ー長野県の遺跡発掘 2013ー」（共催事業）

(d) 埋蔵文化財速報展「長野県の遺跡発掘 2014」（共催事業）

(e) 上記展示に関連した展示解説や講演会等の事業

② 歴史関係講座等の開催

(a) 飯田市美術博物館連携講座、八十二文化財団共催講座、長野県カルチャーセンター連携講座

(b) 歴史館セミナー、やさしい信濃の歴史講座、考古学講座、古文書講座〔初級・中級・上級〕

(c) その他各種講演会・講座等の開催

③ 刊行物の発行

(a) 年報、研究紀要、ブックレット及び歴史館たより等の発行

(b) その他パンフレット等を随時発行

④ 史資料の収集、整理、保存及び公開

(a) 本県に関係する考古資料、歴史史資料、行政文書等の散逸防止を図るための収集、整理及び保存

(b) 長野県埋蔵文化財センター等が発掘した考古資料の科学分析、保存処理、整理及び保存

(c) 収集、整理及び保存している史資料の積極的な公開や活用の促進

(d) 長野県の歴史を明らかにするための総合調査の計画、実施

⑤ その他

(a) 歴史館の運営に関係する諸機関との連携強化

(b) 学校教育や生涯学習及び文化財保護活動等への支援

(c) 長野県博物館協議会及び長野県史料保存活用連絡協議会等に係る業務の推進

(2) 職員名簿

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

館 長 百瀬 清			
副館長 郡司 一巳			
管理部長 郡司 一巳 (兼)		学芸部長 市川 正夫	
管 理 部		総合情報課	考古資料課
主 査 越野 哲雄	課 長 福島 正樹	課 長 原 明芳	課 長 青木 隆幸
(再)主事 豊田 幸一	専門主事 西山 克己	専門主事 寺内 隆夫	専門主事 傳田 伊史
主 事 日向 育	主幹・学芸員 林 誠	同 白沢 勝彦	同 徳嵩 隆治
職 員 鶴田 京子	専門主事 塚田 直道	同 中野 亮一	専 門 員 中嶋 常博
同 永井 希	主査・学芸員 霜田 英子	職 員 加藤 周子	同 渡邊 修行
同 岡澤 孝子	専門主事 賛田 明	同 金井 一善	同 若林 希
	同 宮本 博	同 高橋 香奈子	
	同 山崎 会理		
	同 金澤 大典		
	専 門 員 角田 恵祐		

(3) 長野県立歴史館協議会委員 (五十音順)

氏 名	役 職
会 田 進	長野県考古学会長
大 橋 聖 一	信濃毎日新聞社事業局長
岡 田 昭 雄	千曲市長
小 林 純 子	諏訪市美術館長
高 澤 政 江	主婦
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長
中 條 智 子	(一社)長野県連合婦人会長
堀 内 征 治	長野県市町村教育委員会連絡協議会教育長部会 理事長 (長野市教育委員会教育長)
山 浦 寿	信濃史学会委員長
湯 原 儀 芳	(公財)八十二文化財団常務理事

(4) 長野県立歴史館資料調査員

氏 名	担 当 範 囲
宿 岩 善 人	南佐久郡・佐久市
金 井 喜平次	北佐久郡・小諸市
倉 澤 正 幸	小県郡・上田市・東御市
宮 坂 徹	諏訪郡・岡谷市・諏訪市・茅野市
丸 山 徹一郎	上伊那郡・伊那市・駒ヶ根市
山 内 尚 巳	下伊那郡・飯田市
柳 川 浩 司	木曽郡
小 松 芳 郎	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
小 松 王 生	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
篠 崎 健一郎	北安曇郡・大町市
久保田 廣 志	埴科郡・千曲市
丸 山 文 雄	上高井郡・須坂市
樋 口 和 雄	下高井郡・中野市
山 上 茂 司	上水内郡・長野市
野 池 猛 敏	上水内郡・長野市
田 中 秀 穂	下水内郡・飯山市

(5) 長野県立歴史館資料委員会委員 (五十音順)

氏 名	役 職	分 野
上 條 宏 之	長野県短期大学学長	近・現代資料
工 楽 善 通	大阪府立狭山池博物館長	原始資料
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長	近世資料
平 川 南	国立歴史民俗博物館長	古代・中世資料
矢 島 新	跡見学園女子大学教授	美術工芸資料

4 関係法規

長野県立歴史館条例 (平成6年長野県条例第24号)

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法(昭和26年法律第285号)及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)並びに地方自治法(昭和22年法律第67号)の規定に基づき、歴史館の設置及びその管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 考古資料、歴史的価値を有する文書、その他歴史資料等を収集し、保存して、広く県民の利用に供し、その教養及び文化の振興に寄与するため、長野県立歴史館(以下「歴史館」という。)を千曲市に設置する。

(職員)

第3条 歴史館に、博物館法第4条第1項及び第3項に規定する職員のほか、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

(協議会)

第4条 歴史館に、博物館法第20条の規定による歴史館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから長野県教育委員会が任命する。

3 協議会の委員の定数は10名以内とし、その任期は2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(使用の許可)

第5条 歴史館を使用しようとする者は、長野県教育委員会の許可を受けなければならない。

(使用料の納付)

第6条 歴史館の展示資料を観覧する者は、使用料を納付しなければならない。

(使用料の額)

第7条 前条の使用料の額は、観覧1回につき1,000円の範囲内でその都度知事が定める額とする。

(使用料の減免)

第8条 知事は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、特に必要があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(1) 児童、生徒及びこれらの引率者が、学校の教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。

(2) 前号に定めるもののほか、特別の理由があるとき。

(管理等の委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、歴史館の管理及びこの条例の施行に関し必要な事項は、長野県教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成6年11月3日から施行する。

附 則 (平成15年7月24日条例第47号)

この条例は、平成15年9月1日から施行する。

附 則 (平成17年3月28日条例第37号)

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月22日条例第40号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

長野県立歴史館管理規則 (平成6年教育委員会規則第5号)

(趣旨)

第1条 この規則は、長野県立歴史館条例(平成6年長野県条例第24号。以下「条例」という。)第9条の規定により、長野県立歴史館(以下「歴史館」という。)の管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 歴史館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。

ただし、長野県教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、火曜日)

(2) 休日の翌日

(3) 12月28日から翌年1月3日まで

(開館時間)

第3条 歴史館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(歴史館協議会)

第4条 条例第4条の規定による歴史館協議会は、歴史館の長が招集する。

2 歴史館協議会を分けて定例会及び臨時会とし、定例会は毎年1回、臨時会は必要に応じて招集する。

3 歴史館協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

(使用の許可等)

第5条 条例第5条の規定により許可を受けようとする者は、歴史館に保存されている資料を観覧する場合にあつては長野県立歴史館観覧申込書(様式第1号)を教育委員会に提出し、展示資料を観覧する場合にあつてはその旨を教育委員会に申し出なければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による許可をしたときは、観覧許可書又は観覧券(様式第2号)を交付するものとする。

(観覧の制限)

第6条 教育委員会は、歴史館に保存されている資料のうち、次の各号に掲げるものの観覧を制限することができる。

(1) 法令の定めるところにより公開ができないもの

(2) 個人に関する資料で、他人に知れたくないと思われ

るもの
(3) 法人その他の団体に関する資料で、観覧に供することにより当該法人その他の団体に不利益を与えるおそれがあると認められるもの

(4) 資料の傷み等のため保存上支障のあるもの

(5) 資料の整理が完了していないもの

(6) 寄贈者又は寄託者と利用の制限について特約があるもの

(7) 前各号に定めるもののほか、公益上の理由等により観覧

に供することが不適当と認められるもの

(遵守事項)

第7条 歴史館の利用者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 歴史館の施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失しないこと。
- (2) 歴史館内において他人の迷惑になるような行動をしないこと。
- (3) 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。
- (4) 歴史館内に爆発物、可燃物、銃砲刀剣類等の危険物を持ち込まないこと。
- (5) 前各号に定めるもののほか、歴史館の秩序の維持について教育委員会が定める事項

(入館の制限等)

第8条 教育委員会は、めいていしている者その他歴史館の管理上著しく支障があると認められる者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

(使用許可の取消し等)

第9条 教育委員会は、歴史館の利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、使用許可の取消し、使用の停止又は使用条件の変更をすることができる。

- (1) 第7条の規定に違反したとき。
- (2) 使用の許可に付した条件に違反したとき。

(損害の賠償)

第10条 歴史館の利用者は、歴史館の施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失したときは、遅滞なく教育委員会に届け出て、その指示に従い、原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(補則)

第11条 この規則に定めるもののほか、歴史館の管理等について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この規則は、平成6年11月3日から施行する。

附 則 (平成17年3月28日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月22日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

長野県立歴史館協議会運営細則

(趣旨)

第1条 この細則は、長野県立歴史館条例(平成6年条例第24号)第4条及び長野県立歴史館管理規則(平成6年教育委員会規則第5号)第4条で規定するもののほか、長野県立歴史館協議会(以下「協議会」という。)の運営に必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選とする。
- 3 会長は会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会の会議は、会長がその議長となる。

- 2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第4条 協議会の庶務は、長野県立歴史館において処理する。

(委任)

第5条 この細則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この細則は、平成24年10月1日から施行する。

長野県立歴史館資料委員会要綱

(設置)

第1条 長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）が収集する歴史資料（購入資料または寄贈・寄託を受ける資料をいう。以下同じ。）及び館蔵資料の活用等について意見を聴取するため、歴史館資料委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 委員会は、収集する歴史資料の選定、評価及び館蔵資料の活用方策等に関する事項について協議する。

(委員)

第3条 委員会の委員（以下「委員」という。）の定数は、7名以内とする。

2 委員は、学識経験者のうちから、歴史館長（以下「館長」という。）が委嘱する。

3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。補欠のため就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 館長は、収集しようとする歴史資料について、委員以外の学識経験者から意見を聴取する必要があると判断した場合は、学識経験者のうちから、臨時的に委員を委嘱することができる。ただし、委嘱期間は、委嘱した日から当該歴史資料について協議する委員会開催日までとする。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選とする。

3 会長は会務を総理し、委員会を代表する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、館長が招集する。

2 会議の議長は、会長が務める。会長に事故があるときは副会長が代行する。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴史館において処理する。

附則

この要綱は、平成7年7月1日から施行する。

この要綱は、平成25年11月1日から施行する。

長野県立歴史館資料調査員設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の資料収集に当たり、県内における資料の所在、分布等の調査を行うため、資料調査員（以下「調査員」という。）の設置について必要な事項を定めるものとする。

(委嘱)

第2条 調査員は、歴史館長が委嘱する。

2 調査員には、調査員証（様式第1号）を交付する。

3 調査員証は第6条に規定する調査以外に用いてはならない。

(任期)

第3条 調査員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠者の任期は前任者の残任期間とする。

(員数及び調査区域)

第4条 調査員は、16名以内とし、調査区域とその員数は別表のとおりとする。

(調査対象)

第5条 調査対象は、原始から現代に至る歴史的価値ある史料とする。

(調査方法及び報告)

第6条 調査員は、必要に応じて資料所蔵者を訪問して、資料の有無、保存状況、所蔵者の変更その他歴史館長が指示した事項について調査を行い、その調査結果を歴史館長に報告するものとする。

(守秘義務等)

第7条 調査員は、調査に際しては人権を尊重し、プライバシーの保護に配慮するものとし、職務上知り得た秘密を洩らしてはならない。

(会議)

第8条 調査員の情報交換、調査事項の指示のため、歴史館長は必要に応じて調査員会議を開催するものとする。

附則

この要綱は、平成7年10月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成18年5月26日から施行する。

Ⅲ 施設

敷地面積 19,593 m²
 建築面積 6,702 m² (延床面積 10,457 m²)
 鉄筋コンクリート造、地上2階

管理部門

事務室、会議室、エントランスホール 等

総合情報部門

常設展示室 (1,278 m²)、企画展示室 (292 m²)、講堂 (238 席)、第一研修室 (実習室) (186 m²)、第二研修室 (148 m²)、閲覧室 (159 m²)、展示準備室、図書室、情報処理室、映像情報室 等

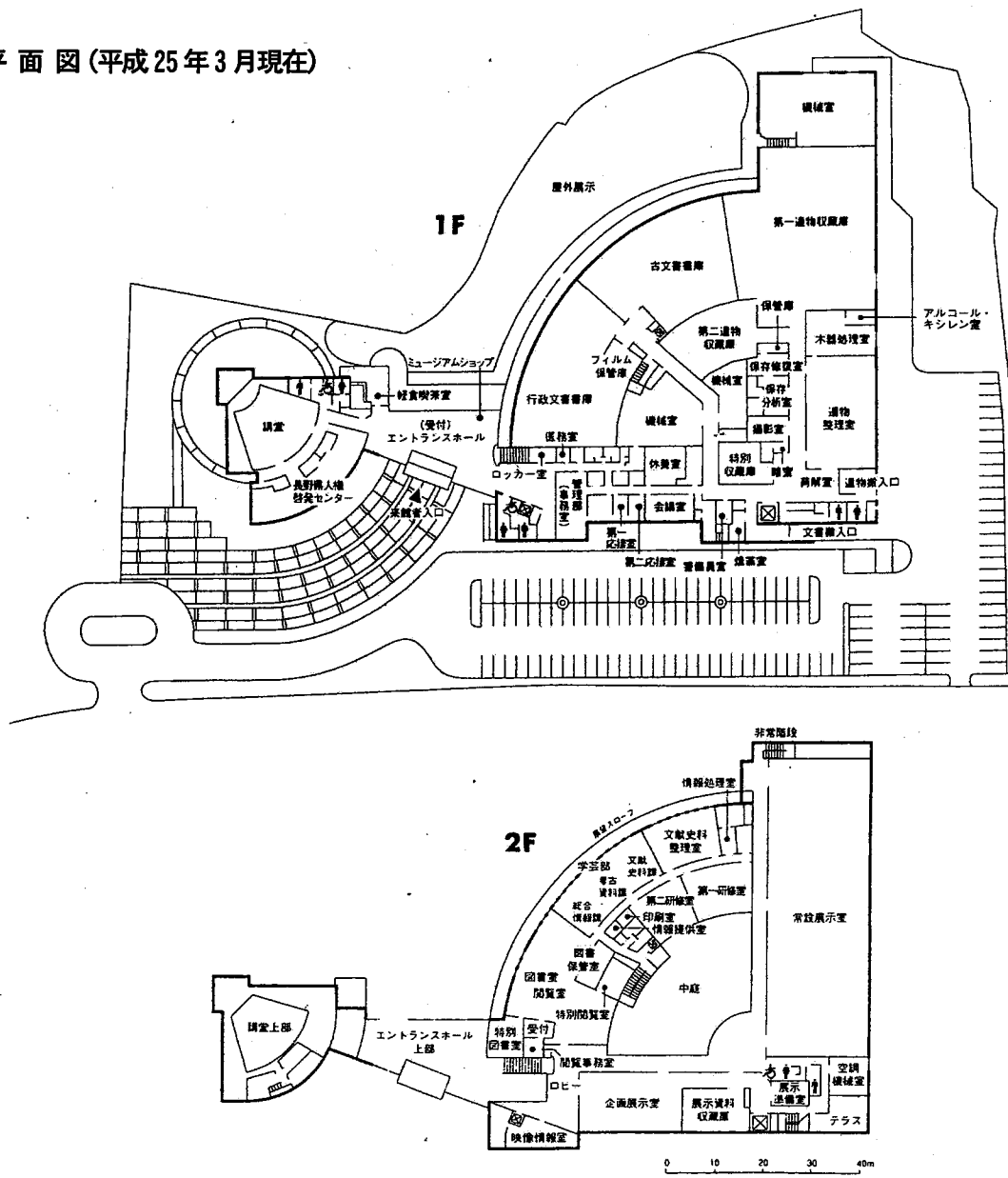
考古資料部門

遺物整理室 (348 m²)、第一遺物収蔵庫 (982 m²)、第二遺物収蔵庫 (215 m²)、木器処理室、保存分析室、保存修復室 等

文献史料部門

文献史料整理室 (145 m²)、行政文書書庫 (592 m²)、古文書書庫 (583 m²)、薫蒸室、フィルム保管庫 等

1 平面図 (平成25年3月現在)



2 諸 室

部 門	室 名	面 積 (㎡)	用 途	備 考
学 芸 部 門	常設展示室	1,278	長野県の歴史についての展示	2 階
	企画展示室	292	企画展、特別展、巡回展、速報展など短期間の展示	
	展示資料収蔵庫	131	考古・文献史資料以外の展示資料及び企画展示用資料の収蔵	
	展示準備室	42	展示用機材・備品の保管、展示準備作業スペース	
	講堂	225	多人数の各種講演、講座、映写による歴史学習	1 階
	閲覧室	159	行政文書・図書等の収蔵資料閲覧	2 階
	特別閲覧室	42	古文書、絵図等特殊資料の閲覧	
	閲覧事務室	16	閲覧に関する事務、各種問合せ・相談の対応	
	図書室	232	図書資料等保管	
	特別図書室	53	特別図書・貴重図書の保管	
	情報処理室	33	歴史情報の処理、提供	
	映像情報室	73	ビデオ映像による歴史学習	
	第一研修室	186	少人数の各種研修、講習	
	第二研修室	148	少人数の各種研修、講習	
	図書保管室	41	図書資料等保管	2 階
	文献史料整理室	145	文献史料の分類整理、台帳・目録作成	
	撮影・現像室	55	資史料撮影、現像	2 階
	遺物整理室	348	遺物の水洗い・注記・接合・復元	
	保存分析室	45	出土遺物類の各種科学分析	
	木器処理室	97	出土木器の保存処理	
	休養室	37	整理作業員等の休憩、昼食	
	保存修復室	39	遺物の修復	
	X線分析室	13	遺物の分析	
	蛍光X線分析室	12	遺物の分析	
	アルコールキシレン室	19	遺物の保存処理	
	第一遺物収蔵庫	982	出土土器・石器類の収蔵	
	第二遺物収蔵庫	215	出土木器の収蔵	
	特別収蔵庫	71	重要な資史料の収蔵	
	行政文書書庫	592	行政文書・行政資料の保管	
	古文書書庫	583	寄贈、寄託等の古文書の保管	
	フィルム保管庫	42	マイクロフィルム、映画フィルム等の保管	
	学芸部室	148	学芸部職員の執務	2 階
	燻蒸室	19	搬入資料の燻蒸	1 階
	長野県人権啓発センター	188		1 階
小 計		6,601		
管 理 部 門	事務室	130	管理部門職員の執務	1 階
	会議室	59	諸会議用	
	エントランスホール	431		
	その他諸室等	3,236	第一応接室、第二応接室、医務室、機械室、軽食喫茶室、廊下等	
	小 計	3,856		
合 計		10,457		

一 事業

I 展 示

1 常設展示

共通テーマ

「信濃の風土と人びとの暮らし」

(1) 常設展示のねらい

長野県は中央高地に位置し、古くから東日本と西日本、太平洋側と日本海側を結ぶ結節点として、さまざまな文化の交流の場となり、独自の風土と文化をはぐくんできた。そうした風土と文化がつくられてきた歴史的背景と変遷を明らかにし、その成果を考古資料と文献史料などを活用した展示を通じて示し、信濃の歴史に触れ、歴史学習を深められる場を提供する。

① 常設展示を構成する柱

- ・課題とテーマをもった展示
東アジアや日本列島の歴史のなかにおける信濃の位置と歴史的変遷の大筋を明らかにするとともに、人びとの生活と風土の諸相を具体的に示す。
- ・時代性を浮きぼりにする展示
時代ごとの人びとの生活を追体験できるような、臨場感あふれるものとする。
- ・学問のジャンルをこえた学際的展示
信濃の地方史の特徴といわれる学際的総合的な歴史研究の成果を生かして、わかりやすく楽しく考えられるものとする。

② 常設展示の方法

- ・常設展示は、歴史館に収蔵される考古資料や文献史料を活用しながら、ローテーション展示など多様な手段を用いた展示とする。

③ 常設展示の内容

- ・過去を追体験できるメイン展示
原始、古代・中世、近世、近現代の各時代に当時の様子を再現した実物大の環境復原模型を置き、その時代を追体験できるようにする。
- ・テーマに沿って学習できる周辺展示
各時代の特徴ある史資料を、テーマに沿って展示し、より深い学習ができるようにする。
- ・マルチメディアによる詳しい解説
周辺展示の理解を助けるために、映像と音声と文字情報で詳しい解説をする。
- ・各時代の植生を再現し、復原された遺構を展示する屋外展示「縄文の森」「万葉の野」「中世の林」と遺構を配置する。

(2) 構成

木曾ヒノキが語る信濃の歴史

中テーマ	展示期間	主な展示資料
赤沢自然休養林のヒノキ (実大環境復原)	平成25年4月～26年3月	ヒノキ立林・植生
年輪から歴史を読む	平成25年4月～26年3月	木曾ヒノキ年輪・信濃の歴史年表

信濃の風土がはぐくんだ原始の生活

中テーマ ナウマンゾウと黒曜石

先土器時代、日本列島は大陸と陸続きだったため、ナウマンゾウも渡ってきた。信濃最初の人びとは、現在の北海道なみの寒さのなかで、黒曜石などでつくった道具を使って狩猟生活をおこなっていた。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
最古の狩人	平成25年4月～26年3月	ナウマンゾウ、ナウマンゾウ第1臼歯 他
最初に住んだ人びと	平成25年4月～26年3月	竹佐中原石器、ナイフ石器、砥石 他
石器の地域性	平成25年4月～26年3月	ナイフ形石器、港川人人骨(レプリカ)

中テーマ 中央高地の縄文文化

1万3000年前、木の実を集め鳥獣を狩り魚をとる食料採集を基礎とし、粘土で焼きあげた器、つまり土器を使う縄文文化がはじまった。5000～4000年前、縄文中期の長野県の地域は、日本一の人口密集地であった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
弓矢と土器の出現	平成25年4月～26年3月	隆起線文土器、早期の尖底土器、骨角製装身具
定住のはじまり	平成25年4月～26年3月	松原遺跡出土土器、石器、装身具
森の中の縄文文化	平成25年4月～26年3月	居沢尾根遺跡土器一括
縄文の折りと祭り	平成25年4月～26年3月	土偶、土面、人面付土板、石棒
北村人の生活	平成25年4月～26年3月	人骨、石器、貯蔵穴はぎ取り標本

中テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文のムラ(実大環境復原)	平成25年4月～26年3月	竪穴住居・高床建物・縄文の秋の植栽

中テーマ 稲をつくった信濃人

2500年前、大陸から新しい文化と縄文文化の伝統の上に、九州北部では水田稲作をする弥生文化が生まれた。200年後、長野県の地域にも、稲作の暮らしがはじまった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
弥生時代のムラ	平成25年4月～26年3月	弥生土器、石包丁、人面付土器片、銅鐸 他（参考展示 8月まで黒曜石勾玉・9月から翡翠勾玉）

中テーマ 古墳に葬られた人びと

4世紀ごろ、農業が生み出した富を手にした有力者が、人びとの上に立った。かれらの力は、古墳に示されている。5世紀の有力者は、武人として近畿地方の有力者に結びつき、朝鮮半島との交流もおこなった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
シナノの埴輪	平成25年4月～26年8月	円筒形埴輪、女子像埴輪、船・人物・蓋形埴輪、馬形埴輪、鶏形埴輪 他（参考展示 瑪瑙・水晶勾玉）
古墳時代のまつり	平成25年9月～26年3月	鳥形木製品、滑石製模造品、土器類
朝鮮半島からの文化	平成25年4月～26年3月	天冠、帯金具 他
体験用参考資料	平成25年4月～26年3月	水晶・瑪瑙勾玉

信濃国のなりたちと人々のくらし

中テーマ 条里と水田

人々は自然を開発し、調和を保ちながら農業を営んできた。土地に刻まれている農業の歴史がほりだされた水田の跡から読み取れる。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
水田の跡を掘る	平成25年4月～26年3月	石川条里遺跡の土層
水田と農具の変化	平成25年4月～26年3月	木製農具、8月まで鉄製農具、8月まで石包丁
条里水田	平成25年4月～26年3月	条里区画変遷模型

中テーマ 都と信濃

7世紀ごろ法律をよりどころとする律令政治が始まった。全国は60以上の国々からなり、国のもとに郡が置かれた。信濃は10郡に分かれ、人びとはそれまでより都を意識したくらしをおくるようになった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
都へのぼる	平成25年4月～25年9月	信濃国印(模造)、正倉院白布(模造)、平城京二条大路木簡・銚(複製)、藤原宮木簡・伊奈評(複製)
屋代木簡の世界	平成25年4月～25年9月	信濃国印(模造)、屋代遺跡群出土木簡(複製)、斎串、人形、馬形

中テーマ 平安時代の村のくらし

多くの農民が貧しくくらす一方で、豊かな農民があらわれた。彼らは、11～12世紀、武力をたくわえて領主へと成長する。古文書などではわからない彼らのくらしの実態を、発掘調査が明らかにしている。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
富裕農民の世界	平成25年4月～25年9月	須恵器大甕、墨書土器「榛原」・「西寺」、須恵器杯、緑釉皿、灰釉皿、帯金具、須恵器円面硯、鉄滓
荘園と国衙	平成25年9月～26年3月	墨書土器「草茂」、貞観寺田地目録(複製)、須恵器円面硯、私印、帯金具、極楽寺の鰐口・馨(複製)

信濃武士と百姓のくらし

中テーマ 武士の争乱と信濃

領主としての武士は、貴族などと結んで荘園や牧をひらき、騎馬戦を得意とする武装集団となった。しかし、信濃は大名が育たないまま、隣国大名の奪い合う場となっていった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
木曾義仲と荘園	平成25年4月～25年9月	平家物語図屏風、源平合戦図屏風、木曾義仲合戦図屏風、源頼朝下文(複製)、市河文書
一所懸命	平成25年9月～26年3月	市川頼房軍忠状(複製)、斯波義将感状(複製)、二宮氏泰奉書(複製)、二宮氏泰宛行書(複製)

中テーマ 鎌倉時代の善光寺門前

鎌倉時代には、土地の開発がすすんだ。しかし、災害・飢え・伝染病が絶えなかった。善光寺門前の日常生活とはなやかな仏の世界。ここでは現世と来世、地獄と極楽が隣りあった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
善光寺と中世の祈り	平成25年4月～26年3月	善光寺仏中尊像、密教法具、一遍上人絵詞伝(複製)、一遍上人絵伝(複製)

中テーマ	展示期間	主な展示資料
鎌倉時代の善光寺門前 (実物環境復原)	平成25年4月～26年3月	棚店、在家、仏師屋、寺庵

中テーマ 交通と流通

中世の信濃では、武士や寺社などが日本全国やアジア各地と盛んに交流し、たくさんの物資や文化がもたらされた。寺社の門前や荘園の要地には市が立ち、商業や交通が発達し貨幣が使用された。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
東アジアと信濃	平成25年4月～25年9月	大般若波羅密多經二十二貫・五十二巻、湖亭春望図(館蔵)、青磁花瓶(館蔵)、青磁盤(館蔵)、常滑焼の銭匳(宋銭入 館蔵)
銭を使う人びと	平成25年9月～26年3月	市河盛房置文(複製)、薄葉景光太田莊神代郷代官職請文(複製)、常滑焼の銭匳(宋銭入り)

江戸時代の村と町の暮らし

中テーマ 領主と町・村

江戸時代になると武士は城下町に住み、役人として俸禄を得る。官僚的な制度が確立し、文書によって広い地域を統一的に支配した。年貢徴収や境界争いの記録や決め事など様々な文書がつくられ、村や町に伝達された。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
武士の家宝	平成25年4月～25年9月	徳川家康書状、豊臣秀吉書状、劔形前立付筋兜ほか
愛娘の調度品	平成25年9月～26年3月	丁字唐草葵紋蒔絵、柄鏡、源氏物語図屏風ほか
正保の国絵図	平成25年4月～26年3月	正保の信濃国絵図、正保の郷帳ほか

中テーマ 庶民生活の高まり

農家のくらは、18世紀に大きく変わった。農業技術が進んで収穫が増し、商品作物の栽培や諸かせぎも発達して収入を得、麻から木綿へ、1日2食から3食へなど、衣食住が向上し、村の社会生活も変わりはじめた。

中テーマ	展示期間	主な展示資料
江戸前期中農農家(実大環境復原)	平成25年4月～26年3月	江戸前期中層農家「衣食住のうつりかわり」映像

中テーマ 中馬と地場産業

貨幣経済の発達により、信濃国を通る中山道や北国街道などの街道を、様々な人や物が流通した。信濃では馬の背に荷物を積んで直接相手先へとどける中馬といわれる輸送手段が発達した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
中馬と塩の道	平成25年4月～26年3月	ランドサット図
信州中馬	平成25年4月～26年3月	中馬装束模型
中山道福島宿	平成25年7月～26年3月	関札、錦絵(福島宿、復刻版)、旅装束ほか

中テーマ 信州文化と民衆意識

江戸時代後半になると、庶民の手による庶民のための文化が各地で発達した。祭りの日には若者たちが化粧をして歌舞伎や人形芝居、相撲興行などを行った。庶民の生活文化は多様に展開し、近現代へとつながった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
豪農の世界	平成25年4月～26年3月	婚礼の祝い膳、重箱、化粧道具ほか

祭りの人形芝居	平成25年4月～26年3月	黒田人形(佐々木高綱ほか)、映像「黒田人形」
文書の世界	平成25年4月～26年3月	机、硯、筆、手習い本、寺子屋師匠身元引受一札ほか

世界につながる県民の暮らし

中テーマ 蚕糸王国長野県

江戸時代末から明治初めにかけて外国との交流が始まると、長野県はいち早く器械製糸を取り入れた。繭・蚕種・生糸などの生産の近代化をはかった結果、日本一の「蚕糸王国」となった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
長野県の誕生	平成25年4月～26年3月	信濃國合併布達、筑摩県の印章、小里頼永分県建言書 筑摩県長野県設置布告、筑摩県絵図
お蚕さま	平成25年4月～26年3月	蚕の発育順序模型、まぶし折り器、生糸製糸組合奉納絵馬
世界につながる蚕糸業	平成25年4月～26年3月	座繰器、繭の杵、商標シルクラベル、『上田蚕糸専門学校要覧』
近代の製糸工場	平成25年4月～26年3月	富岡製糸場錦絵、和田英著『富岡日記』、六工社定款
工女の生活	平成25年4月～26年3月	製糸工女の服装、教婦の服装、工女の食事

中テーマ	展示期間	主な展示資料
近代の製糸工場（実大環境復原）	平成25年4月～26年3月	ボイラー・水車・繰糸器

中テーマ 信州の民権と大正デモクラシー

「国会を開き人民の代表を送ろう、政党をつくろう」という自由民権運動を長野県は全国に先がけてくり広げた。大正に入ると、デモクラシーの時代風潮をうけて個人を尊重する教育や、人権を尊重する運動を展開した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
観光信州	平成25年4月～26年3月	『諏訪大観』、『長野電鉄沿線温泉名所案内』、『善光寺名所案内』

信州教育	平成25年4月～26年3月	オルガン・燭台、算盤（五つ玉）、農民美術作品、顕微鏡
おもちゃ（トピックス）	平成25年4月～26年3月	双六、キューピー人形

中テーマ 昭和恐慌と満州移民

蚕糸王国長野県は昭和初めの大恐慌で大打撃をうけた。そこから抜け出すため県は十五年戦争のさなか、満州（中国東北区）移民を積極的にすすめた。移民者や兵士たちの尊い命が奪われ「銃後」の県民も苦しんだ。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
打撃をうけた県民の暮らしと満州移民	平成25年4月～25年8月	満蒙開拓青少年義勇軍写真、雑誌（『拓友』『拓け満蒙』）、桔梗ヶ原女子拓務訓練所要覧
戦時下の県民の暮らし	平成25年9月～26年3月	屋代町銃後奉公会会則、「勝ち抜くための玄米食」パンフレット、国民服儀礼章、千人針
満州移民と15年戦争	平成25年4月～26年3月	パネル

中テーマ 地域とくらしの変化

1945年、終戦を機に日本は民主主義の国として再出発した。1960年代から経済は大いに発展し、生活も向上した。そして今県民は過疎過密問題や開発と環境との調和など新しい問題に直面している。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
現代の光とかげ	平成25年4月～26年3月	写真パネル
経済の復興と庶民の暮らし	平成25年4月～26年3月	真空管ラジオ、足踏み式ミシン、電話機、雑誌創刊号
長野県の高度経済成長	平成25年4月～26年3月	カラーテレビ、ナショナルホームラジオ、ナショナル電気こたつ、4号電話機
長野県人口のうつりかわり	平成25年4月～26年3月	パネル

マルチメディア 「マルチメディア 長野県の歴史散歩」

一次メニュー	二次メニュー
各時代をみる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を映像と解説 でみて調べる
各時代をくらべる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を比較しながら その違いを学習する
歴史クイズ	原始・古代・中世・近世・近現代コーナーと全時代から 歴史クイズを出題
歴史ビデオ	大地に歴史を掘る 古代高速道・東山道 木曾式伐 木運材図絵 犀川線のあゆみ
唱歌・童謡のふるさと信州	県内を代表的する唱歌・童謡の歌詞 楽しく学べる童 謡・唱歌クイズ

屋外展示 歴史のこみち

中 テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文の森	平成25年4月～26年3月	植栽
5000～ 6000年前、縄文人が生活の舞台とした森は、クリ、コナラ、クヌギなどの木の実をもたらし、縄文人はこれら森の資源を積極的に活用し、アク（シブ）をぬいたりして食べた。また、漆を使って木器や土器を美しく仕上げた。		敷石住居跡
万葉の野	平成25年4月～26年3月	植栽
古代の野は、原則としてだれもが自由に利用できる地であり、その動植物は人びとの生活にとってかせないものであった。人びとの心情は、万葉集の数多くの歌に詠まれている。		竪穴式石室
中世の林	平成25年4月～26年3月	植栽
中世では、屋敷のまわりに柿・梨・胡桃・柘榴・唐桃などの果物類が植えてあった。村のあちこちには栗林や竹林もあった。		五輪塔群

(3) 新規小テーマの概要

『弥生時代のムラ』

埴輪は考古資料としてばかりでなく、古代の造形として多くの人々に知られ、美術的鑑賞対象としても親しまれている。しかし、古墳という墓制での役割、時代性・地域性などについて、ある程度の理解をもつ人は多くはないだろう。関東と畿内が埴輪祭祀の代表地域であるが、それぞれの盛行の時期、生産体制、用いられた器種などはさまざまであり、その歴史的意義も当然異なる。東西のはざまの県内の埴輪は、県外隣接地域などの影響を受けながら、小地域ごとに異なる様相を示している。今回の展示では時代を問わず、全形のわかる多様な器種の埴輪を展示した。

『一生懸命』

中世の武士は自らの命をかけて戦い、所領を守るとともに新たな所領を手に入れていった。北信濃に所領を持つ市河氏が1387年（至徳4）に現在の長野市で行われた合戦（平柴・漆田・横山合戦）でどのように戦い、その結果どこの所領を得て所領を拡大したのかを通して、土地を守り土地を獲得していく中世の武士の姿を展示した。

『愛娘の調度品』

愛娘のために丹精込めた品を贈る想いは、今も昔も変わらないものである。当館が所蔵する「丁子唐草葵紋蒔絵調度」は、江戸時代に愛娘のために作られた逸品である。これは、徳川將軍家の姫君様の婚礼道具で、これらを通して日本の「美しい技」と、愛娘への贈り物とした親の想いを感じていただいた。

『観光信州』

大正時代後半から昭和初期になると、余暇の増大や収入の増加によって家庭レベルでの「観光旅行」が流行する。長野県でも、明治後期より観光地としてのブランドを確立した上高地などの保養地に加え、全国有数の温泉を有する利点を生かすべく、観光立県を目指した。

なお、この頃盛んに制作されたメディアは、横長の「鳥瞰図」を折り、本仕立てにした観光パンフレットであった。

2 企画展示等

● 夏季企画展

「信州の野球史 ー大正から昭和初期にかけて屈指の強さを誇った中等学校野球ー」

平成 25 年 6 月 29 日 (土)

～8 月 18 日 (日)

入場者数=4,608 人

主催：長野県立歴史館

協力：[個人] 青木定美氏ほか 63 人

[団体] 飯田 O I D E 長姫高等学校ほか 41 団体

後援： 長野県高等学校野球連盟・信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・スポーツニッポン新聞社長野支局・長野市民新聞社・市民タイムス・市民新聞グループ (岡谷市民新聞)・長野日報・南信州新聞社・NHK 長野放送局・SBC 信越放送・NBS 長野放送・TSB テレビ信州・a b n 長野朝日放送・信州ケーブルテレビジョン・INC 長野ケーブルテレビ・テレビ松本・FM 長野・FM ぜんこうじ・屋代有線放送・(公財) 八十二文化財団・信濃グランセローズ・長野スポーツマガジン株式会社

<展示趣旨>

長野県民に明治時代以来親しまれ、大正から昭和初期にかけて全国屈指の強さを誇った全国中等学校野球。その背景には、長野師範学校出身の先生方による小学生への熱心な指導、そして

蚕糸業による経済的豊かさによる道具やグラウンド整備が進められたこともその一因と考えられます。当時の子どもたちの野球への思い、中等学校野球の選手たちの活躍ぶりをご紹介できればと思います。2013 年 (平成 25) は、今でいう野球が小学読本長野県翻刻に紹介されて 140 年、深紅の大優勝旗が初めてアルプスを越え信州にもたらされてから 85 年になります。長野県民を熱狂させた野球、戦前の資料を中心にその歴史を振り返ってみたいと思います。

<展示構成>

- 1 プロローグ
- 2 野球のはじまり
- 3 戦前までの快挙
- 4 野球発展に尽力した人々
- 5 参考資料
- 6 エピローグ

<主な展示資料>

小学読本

明治時代野球関連冊子「野球」・「第一高等学校校友會雑誌」など

正岡子規関連資料

明治期のバット、グローブ、マスクほか

大正期のバット、グローブ、マスクほか

明治 44 年の東京朝日新聞「野球と其害毒」ほか

鈴鹿栄と軟式ボール

師範学校明細表・明治から大正期小学校

日誌・明治期中学校校友会雑誌

雑誌「やま露」

大正期小学校聯合野球大会トロフィー

諏訪蚕糸学校関連資料

諏訪蚕糸学校絹ユニフォーム復元

松本商業学校関連資料

大正から昭和初期の全国中等学校野球優勝大会及び選抜中等学校野球大会関連写真と資料

昭和3年優勝旗ほか

昭和29年優勝旗ほか

平成3年準優勝旗ほか

野球殿堂長野県出身者関連資料

全国高等学校選手権長野県大会冊子

諏訪蚕糸学校台湾遠征ビデオ

展示資料関連映像

全国高等学校選手権長野県大会及び甲子園の実況中継放映

高校球児へのメッセージ

(1) 講演会

①6月29日(土) 13:30～

「信州野球の舞台裏から見えてくるもの」

講師 NHK長野放送局

チーフアナウンサー

政野光伯氏

参加者 62名

②8月10日(土) 13:30～

「夢は必ず実現する」

講師 株式会社県民球団・

信濃グランセローズ副社長

飯島泰臣氏

参加者 40名

(2) 講座

7月27日(土) 13:30～

「信州の野球史 野球に熱中した信州人」

講師 総合情報課 西山克己

参加者 34名

〈印刷物〉

・ポスター B2判、片面カラー 2,000部

・チラシ A4判 2P、両面カラー 20,000

部

・図録 A4判 80P、カラー 1,000部

一冊 1,000円

〈担当〉

総合情報課 西山克己、金澤大典、

霜田英子

● 秋季企画展

平成25年度秋季企画展

「刃が語る信濃—武器、象徴、そして芸術」

平成25年9月14日(土)～11月4日(月)

入場者=7,904人

主催=長野県立歴史館

協力=(公財)日本美術刀剣保存協会
長野県北支部

後援=信濃毎日新聞社 朝日新聞長野総局
読売新聞長野支局 毎日新聞長野支局 中日新聞社 長野市民新聞社 長野日報社
NHK長野放送局 SBC信越放送 NBS長野放送 TSBテレビ信州 abn長野朝日放送 信州ケーブルテレビジョン INC長野ケーブルテレビ FM長野 FMぜんこうじ 屋代有線放送 長野市民新聞社 (公財)八十二文化財団

展示趣旨

弥生時代の銅剣から、人間国宝宮入行平の作品まで、二〇〇〇年にわたる信濃ゆかりの刃を展示紹介した。極限までに武器としての機能を極めた刃の美しさとともに、ひとつひとつの刃の持つ歴史を感じていただける企画となった。

展示構成

- I. 掘り出された刀
- II. 伝えられた刀
- III. 現在に続く刀

主な展示作品

- I. 千曲市箭塚遺跡出土 細形銅剣(佐良志

奈神社、長野県宝)
長和町出土 蕨手刀 (東京国立博物館)
塩尻市野辺沢出土 毛抜型太刀 (國學院大學博物館)
塩尻市野辺沢出土 瑞花双鳥八稜鏡 (國學院大學博物館)
毛抜形太刀 (模造) (靖國神社遊就館)
埴輪 振り分け髪の盛装男子・挂甲に身をかためる男子 (群馬県立歴史博物館、重要文化財)

II.

太刀 銘 恒口 (水無神社、長野県宝)
刀・脇差 銘 六文銭 (真田宝物館)
刀 銘 斬一胴 大和守吉道… (松本城管理事務所、松本市重要文化財)

III.

源清麿作 脇差 (真田宝物館、長野県宝)
山浦正雄作 短刀 (長野県信濃美術館、長野県宝)
宮入行平作 太刀 (長野県信濃美術館)
宮入昭平作 刀 (坂城町鉄の展示館)

参考：

平治物語絵巻 常葉巻 (模本) (國學院大學図書館)
菊池契月作《那須宗高》(アートギャラリー一信越)

行事

1

講演会 (終了後 展示解説)
10月12日 (土) 午後1時30分～
会場＝講堂 参加者＝54人
「やさしい日本刀の話」
日本美術刀剣保存協会長野県北支部理事
峰村竹三氏

2

講座 (終了後 展示解説)
午後1時30分～
9月14日 (土) 午後1時30分～
会場＝講堂 参加者＝43人
「人間国宝 宮入行平の仕事 一孫弟子が語る！その人と業績－」
講師 刀匠 古川清行氏

10月5日 (土) 午後1時30分～
会場＝講堂 参加者＝22人
「保存修復から見た弥生・古墳時代の刀剣」

当館 考古資料課学芸員 白沢勝彦

10月26日 (土) 午後1時30分～
会場＝第1研修室 参加者＝30人
「見て、触れて、体感する、日本刀の鑑賞」
坂城町鉄の展示館学芸員 宮下修氏、当館学芸員 林誠

11月2日 (土) 午後1時30分～
会場＝講堂 参加者＝18人
「塩尻市洗馬野辺沢出土の衛府の太刀」
当館 考古資料課長 原明芳

3

居合い抜き実演
9月28日 (土) 午後1時30分～
会場＝中庭 参加者＝115人
出演 柳澤英雄、石川俊明、倉石浩芳の各氏

4

武人埴輪を描こう
子ども対象 (土曜・日曜・祝日)
会場 企画展示室

担当者

考古資料課長 原明芳、総合情報課学芸員 林誠、考古資料課学芸員 白沢勝彦

● 冬季展

「山国の水害

～戌の満水と善光寺地震～」

平成25年11月23日 (土)

～平成26年1月19日 (日)

入場者数＝2,573人

主催：長野県立歴史館

後援：信濃毎日新聞社・朝日新聞社長
野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞

長野支局・中日新聞社・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・FM長野・FMぜんこうじ・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・屋代有線放送・長野市民新聞社・（公財）八十二文化財団・新建新聞社・防災情報新聞社・長野県治水砂防協会・長野県河川協会・長野県建設業協会・長野県測量設計業協会・斜面防災技術協会長野県支部・長野県地質ボーリング業協会・北陸地域づくり協会

〈展示趣旨〉

海に面していない長野県は、津波を経験したことはない。しかし、長野県は山岳が重なりあう急峻で複雑な地形が見られ、その山間を千曲川や天竜川、木曾川、犀川などの河川が流れていることから、幾度となく水害により甚大な被害を受けてきた。これらの水害はまさに“陸の津波”山津波である。

集中豪雨による河川の氾濫、地震などに伴う深層崩壊と河川の塞き止めによる土石流の発生などの水害の発生は今後も予想される。私たちはこの水害にどのように向き合えばよいのかを、水害の特色や先人の姿から考えてみたい。

〈展示構成〉

プロローグ

I 善光寺地震による大水害

II 戊の満水

III 災害を感じ取る

〈主な展示資料〉

- I 『感応公丁未震災後封内御巡視之図』
『地震後世俗語之種』『弘化四未年 変

災二付死亡之者名面帳 七月 松代領更級郡山平林村』『弘化丁未春三月廿四日癸卯亥上剋信州 河中島大震山額川塞湛水之図』『弘化丁未夏四月十三日信州犀川崩激六 郡漂蕩之図』『弘化四年善光寺地震池田組大絵図』『生坂村誌地震絵図』『犀川廿日雷絵図』『元治元年子建札改絵図面』『山平林村子建札改本田水帳』『弘化四未年より翌申年二至ル大地震二 付御届留』『むしくら日記』
『弘化大地震見聞記』

- II 『寛保二戌年小諸洪水変地図』『寛保二年大洪水余録』『小諸洪水流失改帳』『旧金井村絵図』『戊出水万覚留帳』『寛保三年四月二十一日 田畑屋敷并新 切永流当流書上帳』『寛保二戌年大満水』『海野宿古絵図〈寛保二年以前〉』『海野宿古絵図〈寛保二年以後〉』『信濃国川中島松代城修復堀浚之覚』『松代満水の記』『寛保三年亥二月 江戸表ニテ高井郡廿 三ヶ村飢人夫食御拝借御直訴願書写』『明治44年延徳沖洪水写真』『新屋敷地割帳』『戊之御免相掟(寛保二年の金井村年貢 割付状)』

〈行事〉

(1) 講演会

11月23日(土)13:30~15:00

「善光寺地震、その時何が？～犀川を塞き止めた大崩落、巨大湖を絵図から学ぶ～」

講師 山浦直人氏

(工学博士 当館客員学芸員)

参加者 247名

※講演会後、展示解説を行う。

(2) 関連講座

12月14日(土) 13:30~15:00

「戌の満水、その時何が？」

講師 青木隆幸 当館文献史料課長

参加者 211名

〈印刷物〉

ポスター B2判 表カラー2,000部

チラシ A4版×2ページ(表裏)
20,000部

〈担当〉

総合情報課 塚田直道・宮本 博

費田 明

文献史料課 青木隆幸

● 館蔵品展

「戦前の観光信州 ～パンフレットで
たどる昭和初期の鉄道、山岳、温泉」

平成26年2月9日(土)

～平成26年3月9日(日)

入場者数＝1,130人

主催：長野県立歴史館

後援：信濃毎日新聞社・朝日新聞社長
野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞
長野支局・中日新聞社・長野市民新聞
社・長野日報社・NHK長野放送局・
SBC信越放送・NBS長野放送・T
SBテレビ信州・abn長野朝日放
送・FM長野・FMぜんこうじ・信州
ケーブルテレビジョン・INC長野ケ
ーブルテレビ・屋代有線放送・(公財)
八十二文化財団

〈展示趣旨〉

大正から昭和初期にかけての全国的な
旅行ブームのなか、信州へも多くの旅行者
が訪れた。宣伝の主流であった鳥瞰図付パ
ンフレットを中心とした当館所蔵の観光資
料から、当時の観光地信州の様子や世界恐
慌への景気対策としての観光行政を紹介す

る。

〈展示構成〉

1 ここがわが観光地だ

～昭和初期の観光地～

2 国際リゾート「上高地」

3 長野県を売りだそう

～長野県観光協会の活動～

〈主な展示資料〉

長野電鉄沿線温泉名所案内

飯山鉄道沿線案内

善光寺付近名所案内

善光寺から仙寿閣

観光の小諸一帯

上田市及其附近名所図会

軽井沢

松本市を中心とする日本アルプス大観

中部山岳国立公園と信濃鐵道

諏訪大観

岡谷市

飯田を中心とする下伊那名所大観

天竜峡図絵

伊那電気鉄道沿線案内

中部日本観光鳥瞰図

日本八景名所図会

浅間温泉から国立公園上高地へ

県と帝国ホテルとの

上高地ホテル青焼き設計図

帝国ホテル営業初期の写真

県観光協会設立総会資料

吉田初三郎「長野県之温泉と名勝

観光信州

信濃ガイドシリーズ1 温泉案内

〈行事〉

(1) 関連講座

3月1日(土) 13:30～15:00

「鳥瞰図の楽しみ方」

講師 考古資料課長 原明芳

総合情報課 林誠、金澤大典

参加者 27名

〈印刷物〉

ポスター B2判 表カラー600部

チラシ A4版モノクロ 10,000部

〈担当〉

総合情報課 林誠、金澤大典

文献史料課 原明芳

● 速報展

「長野県の遺跡発掘 2013」

長野県埋蔵文化財センター30周年企画展

平成25年3月16日(土)～

平成25年6月2日(日)

入場者数＝15,237人

主催：長野県埋蔵文化財センター・長野県伊那文化会館・長野県立歴史館

後援：長野県・信濃毎日新聞社・朝日新聞社長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・日本経済新聞社長野支局・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・FM長野・FMぜんこうじ・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・屋代有線放送・長野市民新聞社・(公財)八十二文化財団

協力：上田市教育委員会・飯田市教育委員会・伊那市教育委員会・大町市教育委員会・茅野市尖石縄文考古館・千曲市・千曲市教育委員会・坂城町教育委員会・牛伏寺・常楽寺

〈展示趣旨〉

設立30周年を迎え、長野県立歴史館に

も多く所蔵されている長野県埋蔵文化財センターの遺跡資料を、旧石器時代から中近世に至るまで、国重要文化財・長野県宝も含め選りすぐりの出土品を一挙に展示。

また、平成24年度に長野県埋蔵文化財センターが行った発掘調査の遺跡資料と、今回は県内市町村教育委員会などの協力のもと、市町村が行った発掘調査資料もあわせて展示。

〈展示構成〉

1 過去30年間に発掘された信州の新しい歴史

旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代・古代・中近世

2 平成24年度に発掘調査された遺跡

長野県埋蔵文化財センター調査

市街地の下に眠る遺跡

山間地の小集落

神之峯城跡と「法心院」

牛伏寺調査

大量の歯が納められた小堂

上田市教育委員会調査

土地を鎮める密教祭祀

〈主な展示資料〉

信濃町日向林B遺跡出土石器(重要文化財)、佐久市下茂内遺跡出土石器(長野県宝)、中野市栗林遺跡水さらし場遺構の部材、中野市柳沢遺跡出土銅戈(長野県宝)、上田市陣馬塚古墳出土刀剣類、塩尻市吉田川西遺跡出土品(重要文化財)、坂城町観音平経塚出土品、長野市浅川扇状地遺跡群出土円面硯、松本市牛伏寺骨堂跡出土品、上田市柳町家歓喜天堂地鎮跡出土品等

〈行事〉

(1) 講演会・フットワーク&ミニコンサート

3月23日(土) 13:00~16:00

「縄文人の食物語

～自然の恵みのレシピ」

講師 名古屋大学名誉教授

渡辺 誠 氏

「縄文時代の食文化」

パネリスト 長野県考古学会会長

会田 進 氏

シンガーソングライター

美咲 氏

参加者 114名

(2) 信州の遺跡講座

期間中の土曜日 13:30~16:00

① 4月6日 参加者 83名

世界最古の磨製石器と環状のムラ

谷 和隆氏 長野県埋文センター

縄文大集落を掘る

柳沢 亮氏 長野県埋文センター

姿をあらわした弥生時代の環濠集落

西山克己氏 当館専門主事

② 4月13日 参加者 57名

古代の集落を掘る

原 明芳 当館考古資料課長

中世集落を掘る

中野亮一氏 長野県埋文センター

城下に住まう武士の館

廣田和穂氏 長野県埋文センター

③ 4月20日 参加者 72名

地下3mに埋まっていた縄文遺跡

賛田 明 当館専門主事

水田跡の発見

大竹憲昭氏 長野県埋文センター

遺跡に残された木製品

寺内貴美子氏 長野県埋文センター

④ 4月27日 参加者 54名

石槍の製作地

前田一也氏 長野県埋文センター

石斧を分業生産した集落

内堀 団氏 長野県埋文センター

生産遺跡を掘る

黒岩 隆氏 長野県埋文センター

⑤ 5月11日 参加者 61名

内陸部から縄文人骨300余体

平林 彰氏 長野県教育委員会

弥生時代の墓

西 香子氏 長野県埋文センター

古墳を掘る

宮村誠二氏 長野県埋文センター

⑥ 5月18日 参加者 48名

縄文時代早期の祭祀の場

川崎 保氏 長野県教育委員会

古墳時代、首長のマツリ

櫻井秀雄氏 長野県教育委員会

中世墳墓群を掘る

河西克造氏 長野県埋文センター

⑦ 5月25日 参加者 56名

列島最古級の石器群発見

鶴田典昭氏 長野県埋文センター

土器から地域間交流を読む

寺内隆夫氏 長野県教育委員会

古墳からみた社会像

土屋 積氏 中野市立博物館長

⑧ 6月1日 参加者 64名

中世城郭を掘る

白沢勝彦 当館専門主事

災害の痕跡

市川桂子氏 長野県埋文センター

古代社会の終わり

町田勝則氏 長野県埋文センター

(3) 埋文体験デー

5月3日(金) 10:00~15:00

遺跡を測ろう、土器の模様をうつそう

参加者 185 名

〈印刷物〉

- ・ポスター B2 判、表カラー 2,000 部
- ・チラシ A4 判、カラー 20,000 部

〈担 当〉

考古資料課 原 明芳

総合情報課 賛田 明

● 速報展

「長野県の遺跡発掘 2014」

長野県埋蔵文化財センター速報展

同時展示：市町村教育委員会調査速報展

平成 26 年 3 月 21 日（金） ～

平成 26 年 6 月 1 日（日）

入場者数＝13,547 人

主催：長野県埋蔵文化財センター・長野県伊那文化会館・長野県立歴史館

後援：長野県・信濃毎日新聞社・朝日新聞社長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・NHK 長野放送局・SBC 信越放送・NBS 長野放送・TSB テレビ信州・abn 長野朝日放送・FM 長野・FM ぜんこうじ・信州ケーブルテレビジョン・INC 長野ケーブルテレビ・屋代優先放送・長野市民新聞社・

（公財）八十二文化財団

協力：長野市教育委員会・松本市教育委員会・飯田市教育委員会・飯山市教育委員会・佐久市教育委員会・高森町教育委員会・大桑村教育委員会

〈展示趣旨〉

今回の展示会では、長野県埋蔵文化財センターが主に平成 25（2013）年度に

調査した結果と、県内市町村教育委員会が調査した成果、さらにその中で近世城郭・城下町発掘についてのテーマ展示を行った。

〈展示した主な遺跡〉

- 1 長野県埋蔵文化財センター調査遺跡
南大原遺跡・琵琶島遺跡（中野市）、
塩崎遺跡群・浅川扇状地遺跡群（長野市）、高尾 A 遺跡・高尾 5 号墳・
小山の神 B 遺跡・西近津遺跡群・
周防畑遺跡群・森平遺跡（佐久市）、
満り久保遺跡（佐久穂町）、矢出川
第Ⅷ遺跡（南牧村）、海岸寺遺跡（松本市）、神之峯城跡（飯田市）、
- 2 市町村教育委員会調査遺跡
西近津遺跡群（佐久市）、下条Ⅲ遺跡（大桑村）、角田原遺跡（高森町）、
恒川遺跡群（飯田市）、
- 3 テーマ展示「長野県の近世城郭・城下町発掘最前線」（市町村教育委員会調査遺跡）
松代城下町跡（長野市）、松本城大手門枳形跡（松本市）、飯田城下町遺跡（飯田市）、飯山城跡・北町遺跡（飯山市）

〈主な展示資料〉

佐久市西近津遺跡群出土墓に供えられていた壺（弥生時代後期）、中野市南大原遺跡のつぶれて出土した大きな壺（弥生時代中期）、長野市浅川扇状地遺跡群出土溝からまとまって出土した「赤い土器」（弥生時代末）、長野市浅川扇状地遺跡群出土 5 つの甕が詰められたカマド（古墳時代中期）、佐久市小山の神 B 遺跡出土石で煙だしをつくったカマド（平安時代）、長野市塩崎遺跡群出土ヒスイの勾玉と県内

最大級の原石（弥生時代中期）等

〈行事〉

(1) 講演会・遺跡報告会①

3月22日（土）

遺跡報告会 13:00～13:50

「千曲川流域の弥生集落」

講演会 14:00～15:30

「ヒミコ時代の信州と西日本」

講師 大阪府立狭山池博物館長

工楽 善通 氏

参加者 215名

(2) 遺跡報告会②

4月19日（土）13:30～15:30

「長野県の近世城郭・城下町発掘最前線」

参加者 62名

(3) 埋文体験デー

4月27日（日）10:00～15:00

発掘や整理、機器を使った仕事を体験。

参加者 140名

〈印刷物〉

・ポスターB2判、表カラー2,300部

・チラシA4判、カラー33,000部

〈担 当〉

考古資料課 原 明芳

総合情報課 中野 亮一

Ⅱ 教育普及公開

1 学校・団体見学 実施記録

(1) 学校見学 実施記録

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
4/9	火	11:45-12:45	屋代高校附属中学校1年生	2	80	5	1		バックヤード見学
4/12	金	14:10-15:30	坂城町立村上小学校6年生	2	43	2	1		
4/14	日	13:45-16:15	駒澤大学文学部歴史学科		203	20	1		バックヤード見学
4/16	火	13:50-14:50	松本市立島内小学校	3	104	3	1		
4/17	水	9:00-11:00	長野市立加茂小学校6年生	2	44	2	1		
4/18	木	9:30-12:00	小川村立小川小学校6年生	1	24	2	1		
4/19	金	9:50-10:50	長野市立塩崎小学校6年生	2	51	3	1		
4/23	火	9:40-10:40	上田市立神川小学校6年生	4	118	6	1		
		11:00-12:30	信濃町立信濃小学校6年生	2	69	5	1		
4/25	木	9:30-11:00	長野市立下氷飽小学校6年生	4	121	6	1		
		13:20-14:00	安曇野市立豊科南小学校6年生	3	105	5	1		
		12:30-14:00	木島平村立木島平小学校6年生	2	48	2	1		
4/26	金	9:20-10:30	上田市立神科小学校6年生	4	135	5	1		
		10:30-12:00	千曲市立五加小学校6年生	3	73	4	1		
		10:30-11:30	長野市立豊栄小学校5、6年生	2	27	4	1		
		12:40-14:10	長野市立昭和小学校6年生	4	139	6	1		
		14:00-15:00	千曲市立更科小学校6年生	2	42	3	1		
5/1	水	9:00-10:00	長野市立綿内小学校	3	79	4	1		
		9:30-11:00	松本市立田川小学校6年生	2	59	3	1		バックヤード見学
		10:00-11:00	坂城町立南条小学校6年生	2	46	3	1		
		10:30-11:45	長野市立篠ノ井東小学校6年生	2	56	4	1		
		11:00-12:00	長野市立信州新町小学校6年生	1	27	2	1		
		12:00-13:00	長野市立松代小学校6年生	2	44	3	1		
		12:30-14:20	佐久市立岩村田小学校6年生	6	201	10	1		
		14:00-15:00	上田市立塩尻小学校6年生	1	27	3	1		
		14:30-15:30	長野市立緑ヶ丘小学校6年生	4	114	6	1		
5/2	木	9:00-10:00	長野市立裾花小学校6年生	4	135	5	1		
		9:10-10:40	安曇野市明南小学校6年生	2	43	4	1		
		10:00-11:00	長和町立和田小学校6年生	1	11	2	1		
		10:00-11:20	安曇野市立豊科北小学校6年生	4	119	5	1		
		10:30-12:00	信州大学附属長野小学校6年生	2	78	3	1		
		11:00-12:00	長野市立三輪小学校6年生	2	69	4	1		
		12:00-13:00	中野市延徳小学校6年生	2	36	3	1		
		12:00-13:00	長野市真島小学校5年生、6年生	2	61	4	1		
		13:00-14:00	長野市立大岡小学校6年生	1	8	1	2		
		13:00-14:00	長野市立山王小学校6年生	2	62	4	1		
		13:00-14:00	長野市立朝陽小学校6年生	3	104	5	1		2校合同
		13:00-14:00	長野県長野盲学校6年生	1	3	2	1		

5/2	木	13:30-15:00	長野市立古牧小学校6年生	4	134	5	1		
5/8	水	9:00-13:45	安曇野市立三郷小学校6年生	6	201	9	1		
		10:30-12:00	千曲市治田小学校6年生	3	82	4	1		
		13:00-15:15	須坂市立日滝小学校6年生	2	52	3	1		
		13:00-15:30	大田区清水窪小学校6年生	1	18	4	1		
		13:30-15:00	上田市立東塩田小学校6年生	2	54	3	1		
5/9	木	9:00-10:30	上田市立川西小学校6年生	2	45	2	1		
		10:00-11:30	上田市立塩川小学校6年生	2	46	2	1		
		10:10-14:00	長野市立通明小学校6年生	4	132	4	1		
		11:30-12:30	須坂市立須坂小学校6年	1	32	2	1		
		11:30-12:45	長野市立城山小学校6年生	3	73	5	1		
		12:30-14:00	長野市立芋井小学校6年生	1	4	1	1		
		13:00-14:30	池田町立池田小学校6年生	2	58	3	1		
5/10	金	9:00-10:30	長野市立安茂里小学校6年生	2	66	3	1		
		9:00-10:30	長野市立川中島小学校	3	102	4	1		
		10:00-11:10	長野市立長沼小学校5, 6年生	2	35	3	1		
		10:00-11:00 12:00-13:00	長野市立吉田小学校6年生	4	125	5	2		
		10:30-12:00	安曇野市立穂高西小学校6年生	3	76	3	1		
		11:00-12:00 13:30-14:00	長野市立七二会小学校5・6年生	1	20	3	1		
		11:00-12:00	須坂市立井上小学校6年生	2	50	2	1		
		12:00-13:00	上田市立東小学校6年生	3	84	4	1		
		12:00-13:00	長野市立湯谷小学校6年生	3	84	4	1		
		12:30-15:00	長野市立松ヶ丘小学校6年生	2	64	3	1		
		13:00-14:00	佐久市立中込小学校6年生	3	77	5	1		
		13:00-14:00	上田市立中塩田小学校6年生	3	108	4	1		
		14:00-15:20	長野市立青木島小学校6年生	3	91	4	1		
5/12	日	12:30-15:00	大田区立調布大塚小学校6年生	1	28	5	1		
5/14	火	9:00-10:30	上田市立菅平小学校6年生	1	13	2	1		バックヤード見学
		9:00-10:15	上田市立川辺小学校6年生	4	118	5	1		
		10:45-12:15	安曇野市立穂高北小学校6年生	4	148	6	1		
		10:30-11:30	練馬区立仲町小学校6年生	4	121	12	1		
		11:00-12:00	長野市立徳間小学校6年生	4	113	5	2		
		12:30-13:40	北相木村立北相木小学校6年生	1	9	2	1		
		12:30-15:30	大田区立大森第四小学校6年生	4	124	11	1		
5/15	水	9:15-10:45	千曲市立東小学校6年生	3	91	3	1		バックヤード見学
		9:30-11:50	長野市立鍋屋田小学校6年生	2	46	4	1		
		10:00-11:20	さくら国際高等学校	1	10	3	2	1	
		13:30-15:30	東御市立滋野小学校	2	57	3	1		バックヤード見学
5/16	木	9:00-10:15	千曲市立屋代小学校6年生	2	58	3	1		
		9:30-12:30	須坂市立豊丘小学校6年生	1	20	2	1		
		10:30-12:00	下高井農林高校	3	76	6	1		

5/16	木	12:20-14:05	御代田町立御代田南小学校6年生	3	108	5	1	
		13:30-14:30	南相木村立南相木小学校6年生	1	4	2	1	
5/17	金	9:00-10:30	上田市立北小学校6年生	3	102	4	1	
		9:30-11:30	佐久市立浅科小学校6年生	2	59	3	1	
		9:40-11:30	佐久市立岸野小学校6年生	1	30	2	1	
		11:00~12:30	長野市立大豆島小学校6年生	4	128	6	1	
		10:50-11:50	佐久市立佐久城山小学校6年生	2	66	3	1	
		13:00-14:30	長野市立若槻小学校6年生	3	86	5	1	
5/19	日	12:40-13:40	大田区立東調布第一小学校6年生	3	114	8	1	
		12:30-14:00	大田区立中富小学校	1	35	4	1	バックヤード見学
5/21	火	9:30-10:20	上田市立丸子中央小学校6年生	3	80	4	1	
		10:00-11:00	辰野町立辰野西小学校6年生	3	94	6	1	
		11:00-12:00	長野市立古里小学校6年生	4	118	6	1	
		12:30-14:00	長野市立東条小学校6年生	2	44	2	1	
		12:30-13:30	練馬区立開進第一小学校6年生	4	138	11		
		13:30-14:30	栄村立栄小学校6年生	1	16	2	1	
5/23	木	9:00-12:00	長野市立豊野東小学校6年生	2	45	3	1	バックヤード見学
		12:45-14:30	上田市立城下小学校6年生	3	89	5	1	バックヤード見学
5/24	金	9:20-15:00	中野市立中野小学校6年生	5	163	9	1	
		13:00-14:30	白馬村立白馬北小学校6年生	2	59	4	2	
5/25	土	10:00-10:50	大田区立田園調布小学校6年生	3	106	10	1	
		10:30-11:30	大田区立大森東小学校6年生	1	35	4	1	
5/28	火	9:00-12:00	生坂村立生坂小学校6年生	1	10	2	1	
		10:10-14:00	南牧村立南牧北小学校6年生	1	20	2	1	
		11:15-12:00	中野区立上鷲宮小学校5・6年生	2	44	2	2	
		12:30-14:30	野沢温泉小学校6年生	1	37	2	1	バックヤード見学
		12:40-14:00	練馬区立豊玉第二小学校6年生	1	33	6	1	
5/29	水	9:15-10:15	須坂市立豊洲小学校6年生	2	42	3	2	
		10:10-11:00	千曲市立埴生小学校6年生	4	118	5	1	
5/30		9:00-10:30	小諸市立南ヶ丘小学校6年生	3	104	4	1	
		10:30-12:00	軽井沢町立軽井沢中部小学校6年生	3	97	3	1	
5/31		9:00-10:00	長野市立浅川小学校6年生	3	75	4	1	
		10:00-11:00	飯山市立東小学校6年生	1	16	2	1	
		11:30-12:30	南長野幼稚園(年長)	3	86	5	1	
		11:30-12:30	練馬区立開進第四小学校6年生	2	91	8	1	
		13:00-14:30	長野市立川田小学校6年生	2	27	2	1	
6/5	水	10:00-12:00	中野区立上高田小学校6年生	2	40	5	1	
6/6	木	13:40-14:40	喬木村立喬木第二小学校4年生	1	10	3	1	
6/7	金	10:15-12:00	練馬区立田柄小学校6年生	3	103	10	1	
		11:20-12:20	八王子市立顕明館中学校1年生	5	196	9	3	
		11:30-14:30	松川村立松川小学校6年生	4	99	6	1	
6/8	土	10:00-11:30	大田区立西六郷小学校6年生	2	45	6	1	
6/11	火	10:30-12:00	練馬区立大泉南小学校6年生	4	137	11	1	

6/11	火	11:15-12:15 12:45-15:45	大田区立山王小学校6年生	3	96	5	1		
6/13	木	9:00-10:30	須坂市立小山小学校6年生	3	80	4	1		
		9:30-11:00	長野市立鬼無里小学校6年生	1	12	2	1	1	
		9:30-11:00 12:30-14:00	松本市立波田小学校6年生 (Aグループ・Bグループ)	5	160	6	1		
		11:00-12:30	長野市立篠ノ井西小学校6年生	5	160	8	1		
		14:10-15:40	千曲市立東小アプリコットタイム	1	26	1	3		バックヤード見学
6/18	火	9:30-10:30	辰野町立辰野東小学校6年生	2	54	2	1		
		10:30-12:00	練馬区立光が丘夏の雲小学校6年生	3	94	9	1		
		12:45-14:00	練馬区立旭丘小学校6年生	1	20	6	1		
6/19	水	9:00-11:00	長野市立三本柳小学校6年生	4	148	6	1		バックヤード見学
		13:15-14:15	中野区立谷戸小学校5年・6年生	5	96	13	1		
6/21	金	12:50-14:10	長野市立南部小学校6年生	3	97	5	1		
6/25	火	9:30-12:00	大田区立新宿小学校6年生	2	54	7	1		バックヤード見学
6/26	水	10:00-11:00	塩尻市立塩尻西部中学校2年生	3	96	8	3		
		13:40-16:00	長野大学	1	25	1	1		バックヤード見学
6/27	木	10:00-12:30	山内町立山ノ内東小学校6年生	2	55	2	1		
		12:30-14:00	千曲市立戸倉小学校6年生	2	68	2	1	1	バックヤード見学
6/28	金	9:30-12:30	飯綱町立三水第一小学校6年生	1	32	2	1		
		12:00-15:00	上田市立塩田西小学校6年生	2	49	3	1		
7/2	火	9:30-12:00	小海町立小海小学校6年生	2	46	4	1		
		13:00-14:30	練馬区立南田中小学校6年生	2	55	9	1		
7/3	水	9:30-10:45	松本市立奈川中学校1年生・2年生	1	11	6	1		
		12:00-13:15	東京都中野区立桃花小学校6年生	2	77	8	1		
		13:45-16:15	長野大学	1	16	1	1		バックヤード見学
7/4	木	9:00-16:00	千曲市立東小アプリコットタイム	1	26	1	1		企画展見学+むかし遊び
7/5	金	9:30-12:30	練馬区立大泉第一小学校6年生	2	72	7	1		
		11:10-12:00	山形村立山形小学校6年生	3	89	5	1		
		11:30-14:40	佐久穂町立佐久西小学校6年生	1	19	2	1		
7/9	火	11:20-12:15	練馬区立練馬第三小学校6年生	2	68	9	2		
		12:30-14:00	安曇野市立明北小学校6年生	1	28	2	1		
7/10	水	11:10-14:20	中野区立多田小学校5・6年生	3	86	8	2		
7/11	木	9:00-10:30	坂城町立坂城小学校6年生	2	42	2	1		バックヤード見学
		10:35-11:45	佐久市立白田小学校6年生	2	39	2	2		
		12:30-14:00	練馬区上石神井北小学校6年生	3	88	11	1		
		11:00-12:30	小諸市立坂の上小学校6年生	3	81	4	1		
7/12	金	9:30-12:00	上田市立傍陽小学校6年生	1	17	2	1		
		13:40-15:10	大町市立大町南小学校6年生	2	63	4	1		
7/18	木	13:45-14:45	佐久市立田口小学校6年生	2	42	4	1		
7/19	金	10:20-11:10	練馬区立旭町小学校6年生	2	66	8	1		
		11:00-12:30	練馬区立南ヶ丘小学校6年生	2	48	9	1		

7/20	土	9:15-11:00	幸手市立行幸小学校5年生	1	18	2	1		
7/23	火	12:00-14:30	立教女学院小学校6年生A組	1	36	4	1		
7/26	金	12:10-14:30	立教女学院小学校6年生B組	1	36	4	1		
7/27	土	11:30-12:00	豊島区立椎名町小学校6年生	1	40	7	2		
8/2	金	14:00-15:00	諏訪二葉高校2年生	1	4	1	2		
8/6	火	14:00-15:00	国学院大學		22	2	3		
8/23	金	9:30-11:00	木曾町立三岳小学校6年生	1	8	3	1		
8/25	日	11:35-12:15	魚津市立経田小学校6年生	2	43	26	2		
8/27	火	9:00-9:50	中野市立平岡小学校6年生	2	47	3	2		
		9:00-10:00	中野市立永田小学校6年生	1	21	2	2		
		9:00-10:00	中野市立科野小学校6年生	1	23	2	2		
		9:00-10:30	中野市立平野小学校6年生	3	93	4	2		
		9:20-10:20	須坂市立高甫小学校6年生	2	40	4	2		
		9:30-10:30	中野市立豊井小学校6年生	1	22	2	2		
		10:00-11:00	上田市立豊殿小学校6年生	2	43	5	2		
		10:00-12:00	大町市立大町北小学校6年生	3	73	4	2		
		10:30-11:30	須坂市立森上小学校6年生	2	63	4	2		
		11:00-11:50	佐久市立東小学校6年生	2	64	4	2		
		11:00-12:00	大町市立八坂小学校6年生	1	11	2	2		
		11:00-12:20	飯山市立木島小学校6年生	1	27	2	2		
		11:20-12:00	須坂市立旭ヶ丘小学校6年生	1	33	2	2		
		11:30-12:30	白馬村立白馬南小学校6年生	1	22	3	2		
		12:00-12:40	東御市立祢津小学校6年生	2	46	4	2		
		13:10-14:00	大町市立大町西小学校6年生	2	63	5	2		
		13:10-13:50	立科町立立科町小学校6年生	2	66	4	2		
		13:20-15:00	飯綱町立三水第二小学校6年生	1	9	2	2		
		13:30-14:30	中野市立倭小学校6年生	1	10	4	2		
		13:30-14:30	佐久市立中佐都小学校6年生	2	55	3	2		
		13:30-14:30	大町市立美麻小学校6年生	1	13	2	2		
		13:30-14:30	東御市立北御牧小学校6年生	2	50	3	2		
		13:30-14:30	麻績村立麻績小学校6年生	1	22	2	2		
		13:30-14:30	池田町立会染小学校6年生	1	38	3	2		
		13:30-14:30	川上村立川上第一小学校6年生	1	30	3	2		
		14:00-15:00	小諸市立水明小学校5年生	2	51	3	2		
		14:25-15:10	長和町立長門小学校6年生	2	37	4	2		
		15:00-16:00	上田市立清明小学校6年生	2	65	3	1		
8/28	水	9:00-10:20	飯山市立飯山小学校6年生	3	76	4	1		
		9:30-10:45	佐久市立野沢小学校6年生	3	97	4	2	1	
		10:30-11:30	上田市立上田西小学校6年生	2	72	4	1		
		13:30-14:30	上田市立丸子北小学校6年生	3	75	4	2		
			筑北村坂井小学校6年生	1	8	3	1		
		13:30-14:30	筑北村坂北小学校6年生	1	14	3	1		
			筑北村本城小学校6年生	1	9	2	1		

8/28	水	13:20-14:20	飯綱町立牟礼西小学校6年生	3	22	3	1		
		13:30-14:10	佐久市立高瀬小学校6年生	1	34	2	2		
		14:25-15:25	上田市立南小学校6年生	3	102	5	2		
8/29	木	9:10-10:30	千曲市立屋代中学校 総合的な学習「ふるさとの観光講座」	1	12	1	1	1	バックヤード見学
		11:00-14:00	千曲市立屋代中学校 総合的な学習「昔の遊び道具」	1	25	1	2		昔の遊び道具体験
		14:00-15:00	東洋大学大学院(文学研究科史学専攻)	1	6	7	1		
8/30	金	9:00-11:00	京都女子大学4学年	2	32	3	2		バックヤード見学
9/5	木	9:30-10:30	飯山市立常磐小学校6年生	1	18	2	1		
		10:40-12:00	大田区立松仙小学校6年生	4	155	10	1		
9/11	水	10:15-11:30 12:30-13:45	練馬区立関町小学校6年生	4	138	12	1		
9/13	金	13:30-14:30	長野市立柳原小学校6年生	2	65	3	2		
9/15	日	13:00-15:00	大田区立おなづか小学校6年生	2	59	6	1		バックヤード見学
		14:00-16:00	大田区立大森第三小学校6年生	3	81	9	1		バックヤード見学
9/19	木	13:30-15:30	大田区立馬込小学校6年生	2	81	7	1		
9/21	土	11:00-12:00	大田区立入荒井第五小学校6年生	2	57	7	2		バックヤード見学
9/22	日	14:30-15:30	大田区立蒲田小学校6年生	2	79	6	1		バックヤード見学
		13:45-15:15	大田区立赤松小学校6年生	2	61	7	1		バックヤード見学
9/25	水	10:00-11:30	綿内保育園	2	58	6	2		
9/26	木	9:00-11:00	長野市立城東小学校6年生	2	51	3	1		合同見学 バックヤード見学
			長野ろう学校小学部6年生	1	5	3	1		
9/27	金	9:00-12:00	飯山北高校探求科 歴史館学習(2年生)		39	3	1		
		10:30-11:30	上田市立西内小学校6年生	1	9	1	1		
		10:40-12:20	中野区立塔山小学校5年生	4	119	10	2		
9/28	土	9:00-16:00	飯山北高校探求科 歴史館学習(2学年)		39	3	3		バックヤード見学
9/29	日	12:30-14:30	大田区立南蒲小学校6年生	2	62	6	1		バックヤード見学
		10:10-11:10	上智大学		8	1	1		
10/1	火	9:10-10:40	東御市立和小学校6年生	3	81	4	1		バックヤード見学
		13:00-14:30	大田区立池上第二小学校6年生	2	76	6	1		バックヤード見学
		14:00-15:00	諏訪市立四賀小学校6年生	3	81	4	1		
10/2	水	9:00-12:10	松本市立鎌田小学校6年生	5	155	5	1		バックヤード見学
		9:30-11:30	川中島保育園		90	10	2		
10/3	木	13:15-14:15	長野工業高校機械科3年	1	40	2	2	1	
		14:10-15:40	千曲市立東小アプリコットタイム	1	26	1	1		刀や埴輪を描こう!
10/4	金	9:00-10:20	小布施町立栗ヶ丘小学校6年生	4	114	4	1		
		9:00-12:00	長野市寺尾小学校6年生	1	13	2	1		
		10:30-12:00	茅野市立米沢小学校6年生	2	47	3	1		バックヤード見学
		11:00-12:00	高山村立高山小学校6年生	3	78	4	1		
		11:30-14:30	大田区立入新井第二小学校6年生	2	75	6	1		

10/4	金	12:40-13:20	茅野市立玉川小学校5年生	5	162	7	2	
		13:45-15:15	塩尻市立洗馬小学校6年生	2	51	4	1	バックヤード見学
10/6	日	12:00-13:30	大田区立千鳥小学校6年生	2	72	6	1	バックヤード見学
10/8	火	9:00-12:10	安曇野市立豊科東小学校6年生	2	44	2	1	バックヤード見学
		13:40-15:40	大田区立馬込第二小学校6年生	2	73	7	1	
		14:20-16:00	伊那市立高遠小学校4年生	2	43	5	1	
10/9	水	10:20-11:50	御代田町立御代田北小学校6年生	2	60	2	1	バックヤード見学
		10:15-12:20	松本市立今井小学校6年生	1	36	3	1	バックヤード見学
		14:00-15:30	青木村立青木小学校6年生	2	44	4	1	
10/10	木	9:00-10:30	山ノ内町立南小学校6年生	1	26	1	1	バックヤード見学
		13:30-14:30	中野市立高丘小学校6年生	1	37	3	1	
10/11	金	10:00-11:50	長野市立中条小学校3・4年生	2	23	2	1	
		15:00-16:00	飯田市立下久堅小学校4年生	1	24	3	2	
10/13	日	12:15-14:15	大田区立池雪小学校6年生	5	170	13	3	
10/17	木	9:30-10:30	上田市立浦里小学校6年生	1	17	2	2	
10/18	金	10:45-11:45	飯山市立泉台小学校6年生	1	17	2	1	
10/22	火	11:30-14:30	坂城町立坂城小学校6年生・中国上海市嘉定区実験小学校4年生 合同見学(坂城町教育委員会)	2	33	16	1	
		13:00-14:00	大田区立大森第一小学校6年生	3	88	9	2	
10/24	木	12:30-14:30	中野区立新山小学校6年生	2	45	4	1	
10/25	金	9:40-10:40	千曲市立稲荷山保育園年長組	2	36	5	1	
		13:30-14:30	長野県諏訪実業高等学校1年生	4	154	8	2	
		15:10-16:00	高森町立高森南小学校4年生	4	116	8	1	
10/29	火	8:55-11:55	軽井沢町軽井沢西部小学校6年生	2	54	3	1	
10/30	水	9:00-10:30	佐久市立平根小学校6年生	1	36	2	1	バックヤード見学
		10:20-11:50	練馬区立北原小学校5年生	3	111	6	1	
10/31	木	12:40-14:40	千曲市立八幡小学校6年生	2	36	3	1	バックヤード見学
		14:00-15:30	大田区立東糎谷小学校6年生	3	84	10	1	
11/1	金	9:50-12:00	飯綱町立牟礼東小学校6年生	2	39	2	1	バックヤード見学
		13:00-15:00	中野市立豊田中学校1年生	2	38	5	1	バックヤード見学
11/7	木	9:00-10:10	松本市立本郷小学校6年生	2	64	3	1	
		10:30-11:30	塩尻市立宗賀小学校6年生	2	41	2	1	
		11:20-12:20	新潟県燕市立吉田南小学校6年生	2	68	9	1	
11/8	金	9:30-11:00	上田市立武石小学校6年生	1	30	2	1	バックヤード見学
11/9	土	13:30-15:45	松本大学松商短期大学部	1	6	1	1	バックヤード見学
11/12	火	9:00-10:00	松本市立山辺小学校6年生	3	75	4	1	
11/14	木	9:00-10:30	千曲市上山田小学校6年生	2	46	2	1	
11/15	金	9:00-10:30	佐久市立青沼小学校6年生	1	14	2	1	
		9:00-10:30	信大附属松本小学校6年生	2	75	3	1	バックヤード見学
		12:00-14:55	山ノ内町立北小学校6年生	1	8	2	1	バックヤード見学
11/19	火	10:30-11:45	松本市立開明小学校6年生	5	157	7	1	
		13:00-15:00	上田市立長小学校6年生	1	22	2	1	
11/20	水	10:00-13:30	大田区立梅田小学校6年生	4	142	11	1	

11/20	水	13:00-14:30	上田市立本原小学校6年生	2	43	3	1	バックヤード見学
		13:00-14:50	箕輪町立箕輪北小学校6年生	1	25	1	1	
11/27	水	9:30-12:00	山ノ内町立西小学校6年生	1	23	2	1	バックヤード見学
12/4	水	9:00-10:20	須坂市立日野小学校6年生	2	70	3	1	バックヤード見学
12/13	金	14:00-15:00	長野県立白田高校1年生	2	79	6	2	
1/17	金	10:00-11:00	稲荷山幼稚園	1	56	4	1	
2/14	金	10:00-10:40	千曲市立東小学校3年生	2	68	3	2	
3/13	木	13:00-14:00	篠ノ井中間教室	1	5	2	2	
3/19	水	11:30-13:30	長野県岩村田高校1年生	2	40	2	2	バックヤード見学
		14:30-15:40		1	41	2	2	
		14:50-16:00		1	35	2	1	

(2) 関係機関視察 実施記録

月日	曜日	時間	申込者	人数	解説	映像	備考
4/25	木	12:50-14:00	練馬区教育委員会	40	1		
4/29	月	14:30-15:00	豊島区教育委員会	10	1		
5/9	木	10:10-10:50	東京都中野区実地調査	34	1		
6/6	木	13:40-14:55	長野県文教企業委員会 現地調査	13	1		
6/11	火	11:30-13:00	大東文化大学地域連携センター	21	2		バックヤード見学
7/4	木	13:00-15:00	長野県警科学捜査研究所	6	1		バックヤード見学
7/25	木	12:30-13:50	大田区移動教室実地踏査	100	1		
7/31	金	9:00-16:00	総合教育センター	19	1		
8/8	木	10:50-11:50	信大免許講習①	48	1		バックヤード見学
8/9	金	10:50-11:50	信大免許講習②	50	1		バックヤード見学
8/30	金	11:00-15:00	高等学校10年経験者研修	15	1		バックヤード見学
12/17	火	10:30-11:30	長野市真田宝物館検討委員会	7	1		バックヤード見学
1/7	火	11:00-12:00 13:10-14:10	長野県千曲建設事務所	18	1		

(3) 一般団体見学 実施記録

月日	曜日	時間	申込者	人数	解説	映像	備考
4/11	木	13:20～	川上村郷土史	11	1		
4/12	金	13:05-15:05	埼玉県入間郡三芳町高齢者大学	26	1		
5/2	木	14:00-15:00	東御市埋蔵文化財講座	15	3		
5/8	水	13:20-14:20	伊那市狐島区社会福祉協議会	47	1		
		15:20-16:20	浅川さんグループ	7	1		
5/12	日	11:30-13:00	古代歴史ロマンの会	5	1		
5/14	月	10:00-11:40	塩尻ロマン大学2学年	65	1	1	講堂映像視聴:歴史 年年表
5/16	水	15:00-16:00	豊寿苑	35	1		
5/19	土	14:00-15:00	上山田温泉支部子ども会	47	2		
5/28	火	10:30-11:30	信州新町津和小学校同級会	20	1		
5/30	木	13:00-16:00	デイサービスやわやわ中御所	19	2		
6/9	日	10:00-11:00	上田市木町分館	22	2		
6/12	水	10:00	博仁会 桜荘	8	2		
6/18	火	10:30-11:30	斉藤ホテルお客様ツアー	25	2		
		10:30-11:30	圓山荘	14	2		
6/22	土	10:00-11:30	千曲市立東小学校4年生親子レクリ エーション	64	3		
6/25	火	10:30-11:30	斉藤ホテルお客様ツアー	28	1		
6/30	日	13:30-14:30	ひさご会	26	1		
7/4	木	9:20-10:50	上田観光ボランティアガイドの会	25	1		
7/18	木	10:00-10:40	久々野地区長寿会	20	1		
		15:20-15:50	常圓寺仏教婦人会(伊那市)	32	1		
7/31	金	9:30-10:30	松本ハイランド島内年金友の会	26	3		
8/1	木	9:00-11:30	長水社会科研究会研修会	75	1		バックヤード見学
8/2	金	9:00-12:00	犀北支会5学年会研修会	16	1		バックヤード見学
8/6	火	12:30-15:30	歩学習教室	33	1		バックヤード見学
		14:30-15:00	大人塾	16	1		
8/20	火	11:00-12:00	倉吉市市議会議員団	2	1		
8/29	木	9:30-10:00	圓山荘	16	3		
		9:30-10:00	伊那人権擁護委員会	22	3		
9/8	日	14:20-15:20	スターツお客様ご招待旅行	166	1		
9/10	火	9:30-10:30	登喜和会	30	1		
9/12	木	9:15-9:45	飯田観光ガイドの会	16	3		
9/16	月	14:00～	日本地図学会	15	1		
9/28	土	13:50-14:50	とやま埋文友の会	46	1		
9/29	日	10:40-11:40	竜丘公民館	20	1		

10/1	火	13:30-14:30	長野市立川中島公民館高齢者教室	46	1		
10/4	金	14:00～	東御市埋蔵文化講座教室	17	1		
10/6	日	11:00-12:00	都立小石川中等教育学校PTA	29	1		
10/8	火	14:30-15:30	長野市立川中島公民館高齢者教室	31	1		
10/12	土	10:30-11:30	福祉施設レインボーハウス	10	2		
10/17	木	9:20～	東山田高齢者クラブ	20	1		
		13:30-14:30	中条村むしくら老人クラブ	14	1		
10/18	金	10:00-11:00	洗馬歴史同好会	10	1		
10/19	土	14:45～	洗馬公民館	28	3		
10/20	日	13:05-14:35	三輪田町公民館	20	1		
10/22	火	10:00-11:00	サクラグループホーム	21	1		
		10:00-12:00	シニア大学長野学部	121	1		
		13:30-15:30	シニア大学佐久学部	123	1		
10/23	水	10:00-12:00	シニア大学長野学部	102	1		
10/24	木	10:30-11:30	笠井様グループ	10	1		
10/25	金	13:00-14:00	小諸市高原病院	20	2		
10/26	土	13:45-15:00	飯綱町教育委員会いづな歴史ふれあい館	13	1		
10/26	土	9:00-11:30	長野市立清野小学校3年生親子レク	22	1		
10/29	火	10:30-11:00	宇都宮人権擁護委員協議会鹿沼部会	15	1		
11/7	木	9:30-10:30	作新学院青木島地区	35	1		
		14:30-15:15	佐久市社会福祉協議会野沢地区	43	1		
11/9	土	13:20～	上田市浅川様グループ	4	1		
		15:30-16:00	今井川西生活協同組合	10	3		
11/14	木	10:30～	斉藤ホテルお客様ツアー	25	2		
11/16	土	13:45～	古墳館講座会員グループ	22	3		
11/19	火	10:30～	松本市東部公民館	14	2		
		13:20-14:20	池平兄弟会	17	1		
11/21	木	11:30-12:00	斉藤ホテルお客様ツアー	20	1		
		12:00～	川原田隣組	9	3		
11/22	金	12:45～	松本市今井グループ	9	3		
11/23	土	13:00-15:30	松川村公民館	30	2		
11/27	水	12:30～	はつか会	9	1		
11/29	金	11:00-12:00	下祖山老人クラブ	21	1		
		13:30～	筑北村グループ	7	1		
11/30	土	10:00-11:00	伊那市創造館バスツアー	15	1		
12/3	火	13:00～	春木町老人クラブ春寿会	30	1		
12/6	金	9:30～	坂城町塚田様グループ	11	1		
12/8	日	9:00-12:00	長野市立信田小学校6年生親子レクリエーション	16	1		
12/11	水	10:00-11:00	須坂市勤労者協議会	13	1		
12/19	木	9:00-10:00	戸隠奥社会館	16	1		

12/20	金	10:00-11:30	生坂村公民館	23	1		
		15:00～	社会福祉法人 稲田会	14	3		
12/22	日	10:30～	with生活支援センター	7	3		
1/31	金	11:00-12:00	熊谷市同和対策審議会	11	1		
2/7	金	10:00～	小諸東南部支部	22	2		
3/6	木	10:00～	グループホームサンタクロース	14	3		
3/16	日	12:30-13:30	ボーイスカウト長野第一団ビーバー隊	10	1		
		13:30-13:45	島崎同級会	9	1		
3/19	水	12:30-13:30	佐久シニア大学考古学サークル	25	1		バックヤード見学
3/23	日	10:30-11:30	グループホーム コスモスプラネット篠ノ井	11	2		
3/26	水	14:30-15:30	植物観察会(小布施, 清水様グループ)	8	1		
3/28	金	11:10～	松川町中央公民館(教育委員会)	9	3		

2 講演会

月 日	テーマ	講 師	参加者数
3月23日	速報展講演会・フードトーク&ミニコンサート 縄文人の食物語～自然の恵みのレシピ	名古屋大学名誉教授 渡辺 誠氏	62
	縄文人の食文化	パネリスト 長野県考古学会会長 会田 進氏 シンガーソングライター 美咲 氏	40
6月29日	夏季企画展講演会① 信州野球の舞台裏から見えてくるもの	NHK 長野放送局 チーフアナウンサー 政野光伯氏	54
	夏季企画展講演会② 夢は必ず実現する	株式会社県民球団・信濃グ ランセローズ副社長 飯島泰臣氏	247
10月12日	秋季企画展講演会 やさしい日本刀の話	日本美術刀剣保存協会長 野県北支部理事 峰村竹三氏	
11月23日	冬季展講演会 善光寺地震、その時何が？ ～犀川を塞ぎ止めた大崩落、巨大湖を絵 図から学ぶ～	工学博士 当館客員学芸員 山浦直人氏	114
3月22日	速報展講演会 ヒミコ時代の信州と西日本	大阪府狭山池博物館長 工楽善通氏	869

3 講座

(1) やさしい信濃の歴史講座 『ものが語る信濃の歴史』

月 日	テーマ	講 師	参加者数
11月30日	発掘された洪水	原 明芳	96
	古代の大規模災害～仁和の大地震と洪水～	傳田 伊史	
12月7日	土石流が村をのみ込んだ～戊の満水と金井村～	塚田 直道	115
	絵図に記された千曲川の洪水	白沢 勝彦	
1月11日	浅間山大焼け	福島 正樹	144
	焼岳の噴火と大正池～上高地が観光地になるまで～	金澤 大典	
1月18日	発掘された火災の跡	中野 亮一	125
	希望の街“篠ノ井”～関東大震災～	徳嵩 隆治	
2月8日	明治三陸津波を描く ～洋画家中村不折の新聞挿絵から～	林 誠	30
2月15日	火山灰におおわれた日本列島 ～信州の火山と信州ローム層～	市川 正夫	9
	年輪は語る	賛田 明	
2月22日	麻疹は命の品定め 疱瘡は面の品定め	山崎 会理	73
	わざわいを避ける ～木製祭祀具から見る古代の祈り～	宮本 博	

(2) 考古学講座 『考古資料から地域の歴史を復原する』

月 日	テーマ	講 師	参加者数
7月20日	屋代遺跡群・更埴条里遺跡に刻まれた七千年の歴史 ～上信越自動車道・長野新幹線の発掘成果を見直す～	寺内隆夫	58名
8月17日	松本平における古代・中世の世界を復原する ～中央自動車道長野線の成果を再考する～	原 明芳	40名
9月21日	縄文・古墳・平安時代のムラから現代の集落へ ～平出遺跡の発掘調査と整備事業～	寺内隆夫	45名
10月19日	遺跡探訪『発掘された日本列島2013展』と史跡公園 を訪ねる	中野亮一他	34名

(3) 古文書講座

①初級

日 時	テ ー マ	講 師	参加者数
A 6月2日(日)	古文書の初歩Ⅰ	青木 隆幸	23
B 6月20日(木)	くずし字に挑戦①(かな、人名)		41 64
A 7月7日(日)	古文書の初歩Ⅱ	青木 隆幸	18
B 7月18日(木)	くずし字に挑戦②(常用句)		40 58
A 8月4日(日)	古文書の初歩Ⅲ	青木 隆幸	17
B 8月22日(木)	くずし字に挑戦③(常用句)		42 59
A 9月1日(日)	古文書の初歩Ⅴ	徳嵩 隆治	17
B 9月19日(木)	江戸庶民の生活をかいま見る その1		35 52
A 10月6日(日)	古文書の初歩Ⅴ	徳嵩 隆治	19
B 10月17日(木)	江戸庶民の生活をかいま見る その2		34 53

②中級

日 時	テ ー マ	講 師	参加者数
A 6月1日(土)	中世文書を読むⅠ	傳田 伊史	37
B 6月20日(木)	鎌倉幕府の訴訟文書を読む		42 79
A 7月6日(土)	中世文書を読むⅡ	傳田 伊史	32
B 7月18日(木)	鎌倉幕府の訴訟文書を読む		38 70
A 8月3日(土)	中世文書を読むⅢ	傳田 伊史	33
B 8月22日(木)	鎌倉幕府の訴訟文書を読む		31 64
A 9月7日(土)	近世文書を読むⅠ	金澤 大典	33
B 9月19日(木)	街道・宿場文書を読む		37 70
A 10月5日(土)	近世文書を読むⅡ	金澤 大典	33
B 10月17日(木)	街道・宿場文書を読む		36 69

③上級

日 時	テ ー マ	講 師	参加者数
5月25日(土)	書状を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	22
6月22日(土)	書状を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	25
7月27日(土)	書状を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	26
8月24日(土)	松代藩真田家文書を読む	古川 貞雄 (元長野県史主任編纂委員)	26
9月28日(土)	松代藩真田家文書を読む	古川 貞雄 (元長野県史主任編纂委員)	22

4 歴史館セミナー

(1) 平成 24 年度歴史館研究報告

研究紀要第 19 号発表を解説。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
6 月 15 日 13:30～ 16:15	近世における将軍家婚礼道具の意匠の変遷 ー当館蔵婚礼道具の再興を目的としてー	山崎 会理	46
	シナノにおける古墳時代中期の渡来人のムラと墓	西山 克己	
	武田晴信書状	傳田 伊史	
	伝飯島二筆《信濃国埴科郡西条邑六工製糸場之図》	林 誠	

(2) 再発見！私たちの更級・埴科 ～足もとから見直す歴史と文化～

歴史館の立地している更埴地域の歴史を、地元の学芸員の方の協力を得て考える機会とする。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
3 月 8 日 13:30～ 16:00	果てしなく黄色い花咲く丘がー満洲埴科郷開拓団の 4 年半	青木 隆幸	97
	高田開府 400 年と更埴地域～高田藩領「坂木五千石」～	宮下 修 (坂城町鉄の展示館)	
	千曲市の歴史遺産ー古代の森將軍塚古墳から近世の稲荷山の町並みー	矢島 宏雄 (千曲市文化財センター)	

5 大人の遠足

(公財) 八十二文化財団との共催講座。知る・見る・歩くをコンセプトに事前学習と現地見学の二部構成で実施。

(1) 事前学習 ①

日 時	場 所	テーマ	講 師	参加者数
9月26日(木) 14:00～16:00	長野市 八十二文化財団	信越国境における 自然とくらし	市川正夫	59

(2) 事前学習 ②

日 時	場 所	テーマ	講 師	参加者数
10月3日(木) 14:00～16:00	長野市 八十二文化財団	信越国境をたどる－ 塩の道と姫川流域の 歴史－	福島正樹	59

(3) 現地見学 ～大人の遠足～信越国境、塩の道を訪ねて

日 時：平成25年10月10日(木) 8:30～17:00

見学場所：糸魚川市ファッサマグナ露頭、糸魚川市根知地区(塩の道資料館、日吉神社、
おててこ会館)、小谷村戸土・境の宮諏訪神社、小谷温泉山田旅館資料館ほ
か)

講 師：長野県立歴史館職員

参 加 者：42名

6 飯田市美術博物館連携講座

日 時	テーマ	講 師	参加者数
3月9日 13:30～ 15:30	古代の大規模災害－仁和の大地震と 洪水－	傳田 伊史	55
	南信州の巨大崩壊	村松 武 (飯田市美博学芸員)	
3月15日 13:30～ 15:30	絵画資料からみた善光寺地震	霜田 英子	34
	天災と霜月神楽－大地震に直面した 人びとの祈り－	櫻井 弘人 (飯田市美博学芸係長)	

場 所：飯田市美術博物館講堂

7 考古学セミナー 長野県考古学会との共催による。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
5 月 12 日 13:00～ 15:30	記念講演 立山に運ばれた中世の石仏と石塔	西井 龍儀 (富山考古学会長)	56

8 近世史セミナー

信濃史学会、信州近世史セミナーの共催として実施。大名家の領地経営について、領主・民衆、様々な視点で発信。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
1 月 25 日 11:00～ 15:50	研究発表 1 「穂高神社御船祭りの現存最古の古文書について」 安曇野市立豊科郷土博物館学芸員 研究発表 2 「屋代家「系譜」に記された家康書状の近世的価値について」 講演会 近世村文書の古文書学	逸見大悟 (安曇野市立豊科郷土博物館学芸員) 山崎会理 (長野県立歴史館専門主事兼学芸員) 藤田 覚 (東京大学名誉教授)	97

9 講習会

(1) 考古資料保存処理講習会

月 日	テーマ	講 師	参加者数
11 月 22 日	土器・土製品の保存修復	講義・実習・質疑応答 白沢 勝彦	26

(2) 文献史料保存活用講習会

月 日	テーマ	講 師	参加者数
6 月 26 日	講演 地方自治体における公文書 管理と歴史資料の保存利用につい て 視察 清蘭堂	櫛原直樹氏（藤沢市文書館）	32
10 月 24・25 日	文書修繕技術の実習及び業務上の 課題についての相談・指導	中島郁子 （独立行政法人国立公文書館 業務課修復係長） 阿久津智広 （独立行政法人国立公文書館 業務課修復係員） 佐々木芙由実 （独立行政法人国立公文書館 業務課修復専門員）	40

10 各種イベント

(1) イベント

日時	テーマ	内 容	参加者数
5月3日	埋文体験デー	埋文作業の体験	185
5月4日	歴史館でこどもの日	石のアクセサリー作り	62
5月5日	歴史館でこどもの日	石のアクセサリー作り	93
5月5日	歴史館でこどもの日	縄文人になって遊ぼう	268
8月9日	埋文チャレンジ教室	石のアクセサリー作り・縄文人になって遊ぼう	146
8月10日	埋文チャレンジ教室	石のアクセサリー作り・縄文人になって遊ぼう	200
8月11日	歴史館で夏休み	縄文人になって遊ぼう	78
8月14日	歴史館で夏休み	縄文人になって遊ぼう	117
8月15日	歴史館で夏休み	縄文人になって遊ぼう	172
8月14日	歴史館で夏休み	石のアクセサリー作り	41
8月15日	歴史館で夏休み	石のアクセサリー作り	62
11月3日	将軍塚まつり	青空教室	50
11月3日	将軍塚まつり	勾玉作り	239
11月3日	将軍塚まつり	縄文人になって遊ぼう	1012
11月3日	将軍塚まつり	まんが日本昔ばなしの上映	201
3月20日	親子映画会①	まんが日本昔ばなしの上映	285
3月21日	親子映画会②	まんが日本昔ばなしの上映	418
3月23日	親子映画会③	まんが日本昔ばなしの上映	296
3月25日	親子映画会④	まんが日本昔ばなしの上映	405

(2) 体験学習 (勾玉づくり他)

No.	日時	団体名	人数	体験内容
1	4月18日	小川村立小川小学校6年生	26	勾玉
2	5月4日	歴史館で子どもの日イベント1日目	62	勾玉
3	5月5日	歴史館で子どもの日イベント2日目	93	勾玉
4	5月8日	三郷村立三郷小学校6年生	210	勾玉
5	5月8日	大田区立清水窪小学校6年生	22	勾玉
6	5月8日	須坂市立日滝小学校6年生	55	勾玉
7	5月10日	長野市立松ヶ丘小学校6年生	67	勾玉
8	5月12日	大田区立調布大塚小学校6年生	33	勾玉
9	5月14日	大田区立大森第四小学校6年生	135	勾玉
10	5月15日	長野市立鍋屋田小学校6年生	50	錢づくり
11	5月16日	須坂市立豊丘小学校6年生	22	勾玉
12	5月16日	長野市立篠ノ井西中学校2年生	5	勾玉
13	5月17日	佐久市立浅科小学校6年生	62	勾玉
14	5月17日	長野市立篠ノ井西中学校2年生	5	勾玉
15	5月23日	長野市立豊野東小学校6年生	48	勾玉
16	5月24日	中野市立中野小学校6年生	172	勾玉
17	5月28日	生坂村立生坂小学校6年生	12	勾玉
18	5月28日	南牧村立南牧北小学校6年生	22	勾玉
19	6月7日	松川村立松川小学校6年生	107	勾玉
20	6月11日	大田区立山王小学校6年生	104	勾玉
21	6月22日	千曲市立東小学校3年生親子レク	64	勾玉
22	6月25日	大田区立新宿小学校6年生	61	勾玉
23	6月27日	山ノ内村立山ノ内東小学校6年生	58	勾玉
24	6月28日	飯綱町立三水第一小学校6年生	34	勾玉
25	6月28日	上田市立塩田西小学校6年生	52	勾玉
26	7月2日	小海町立小海小学校6年生	50	勾玉
27	7月5日	練馬区立大泉第一小学校6年生	79	勾玉
28	7月5日	佐久穂町立佐久西小学校6年生	21	勾玉
29	7月10日	中野区立多田小学校6年生	94	勾玉
30	7月12日	上田市立傍陽小学校6年生	19	アンギン編み
31	7月23日	立教女学院小学校6年生A組	40	勾玉
32	7月26日	立教女学院小学校6年生B組	40	勾玉
33	8月6日	歩み学習教室	33	アンギン編み
34	8月14日	歴史館で夏休みイベント1日目	33	勾玉
35	8月14日	歴史館で夏休みイベント1日目	8	錢づくり
36	8月15日	歴史館で夏休みイベント2日目	51	勾玉
37	8月15日	歴史館で夏休みイベント2日目	11	錢づくり
38	8月30日	高校10年研修	10	勾玉
39	8月30日	博物館実習	5	勾玉
40	9月19日	大田区立馬込小学校6年生	88	勾玉
41	10月4日	長野市立寺尾小学校6年生	13	勾玉
42	10月4日	大田区立新井第二小学校6年生	81	勾玉
43	10月4日	長野市立川中島小学校 (出張勾玉)	19	勾玉
44	10月8日	安曇野市立豊科東小学校6年生	44	勾玉
45	10月26日	長野市立清野小学校3年生親子レク	22	勾玉
46	11月3日	森將軍塚まつりイベント	239	勾玉
47	11月15日	山ノ内町立北小学校6年生	10	アンギン編み
48	11月19日	上田市立長小学校6年生	22	錢づくり
49	11月21日	小諸市立芦原中学校 (出張勾玉)	20	勾玉
50	11月27日	山ノ内町立西小学校6年生	23	錢づくり
51	12月8日	長野市立信田小学校6年生親子レク	16	錢づくり
2013年度 合計			2,672 名	

11 展示解説

事前に解説を申し込んだ団体を対象に展示解説を実施（解説実施 299 団体）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
学校数	17	90	23	21	10	14	32	18	2	1	0	1
一般団体数	4	7	3	6	8	5	15	10	6	2	0	4
小計	21	97	26	27	18	19	47	28	8	3	0	5

12 学校との連携

(1) 千曲市立東小学校との連携

- ・総合的な学習の時間「アプリコットタイム」内の講座「歴史探検」で、年間 7 回にわたりまが玉づくりやアンギン編みなどの体験学習の講師を務めた。
- ・6 学年会の先生方の社会科歴史分野での素材研究への協力

(2) 長野市立山王小学校への講師派遣（6 月 11 日）

- ・土器づくり体験学習の講師を務めた。

(3) 長野県総合教育センターへの研修協力（7 月 31 日）

- ・研修講座〔中学校社会科歴史〕で、講義「身近な地域素材の教材化」の講師を務めた。

(4) 長野市上水内中学校社会科教科会の夏季研修（8 月 1 日）

- ・県立歴史館が会場となり、講義「身近な地域素材の教材化」の講師を務めた。

(5) 長野市犀北支会 5 学年会夏季研修会（8 月 2 日）

- ・県立歴史館が会場となり、バックヤード見学と縄文土器づくりの講師を務めた。

(6) 高校 10 年研修への協力（8 月 30 日）

- ・高校 10 年研修で、講義の講師を務めた。

(7) 飯山北高等学校探求科の歴史館研修（9 月 27 日・28 日）

- ・県立歴史館が会場となり、地域巡検やテーマ別ゼミ形式演習を実施した。

(8) 長野市立川中島小学校への講師派遣（10 月 4 日）

- ・体験交流講座で、まが玉づくりの講師を務めた。

(9) 小諸市立芦原中学校への講師派遣（11 月 21 日）

- ・文化祭(梅花祭)で、講座「石のアクセサリーづくり」の講師を務めた。

(10) その他

- ・小学校、中学校、高校の団体見学に対する展示解説や体験学習指導(まが玉づくりやアンギン編み、銭のアクセサリーづくりなど)
- ・小学生や中学生からのレファレンス対応
- ・中学生の職場体験学習、高校生や大学生の就業体験学習の受け入れ
- ・中学生や高校生のボランティア受け入れ

13 博物館実習

- ・実習期間 8月28日(木)～9月8日(日)
- 実習生 藤澤真美(国士舘大学) 谷口眞一(国士舘大学) 速渡賀大(筑波大学)
近藤良亮(日本大学)・和田明日香(松本大学) 以上5名
- ・内 容 博物館学概論、資料調査概論、資料調査実習、閲覧業務の実習、常設展示の展示替え、展示解説の見学、展示解説の実習、アンギン編みの実習・指導、広報に関する業務(チラシづくり)、企画展示の準備(秋季企画展)、考古資料とはなにか、考古資料の保護と活用、考古資料の取扱いについて、保存処理について、臨地研修(森將軍塚古墳)、勾玉づくり実習、行政文書の修復実習、行政文書の整理実習、古文書の整理実習、古文書演習

14 職場体験学習

職場体験学習・就業体験学習(7校 30名)

5月16日(木)～17日(金)

長野市立篠ノ井西中学校2年生 5名

7月3日(水)～5日(金)

千曲市立屋代中学校2年生 5名

8月28日(水)～30日(金)

長野市立更北中学校2年生 5名

9月4日(水)～6日(金)

千曲市立埴生中学校2年生 4名

9月25日(水)～26日(木)

屋代高等学校附属中学校2年生 4名

10月22日(火)

長野市立川中島中学校2年生 3名

10月23日(水)～24日(木)

長野市立篠ノ井東中学校2年生 4名

15 サークル育成活動

○ 古文書愛好会

(1) 古文書探訪会

- ① 日 時 平成 25 年 10 月 11 日 (金)
- ② 見学場所 満蒙開拓平和記念館、飯島陣屋本陣・記念館
- ③ 参加者 会員 38 名 事務局 (文献史料課員) 2 名 計 40 名
- ④ 参加費 4,000 円

(2) 古文書演習

- ① 実施日 1 月 24 日 (金) ～ 3 月 2 日 (日) まで毎週金・土・日に実施
- ② 実施に至るまで
 - 11 月下旬：今年度整理文書の選定 (購入年度の古いものを優先)
 - 11 月下旬：愛好会担当幹事と協議
 - 12 月中旬：会員へ通知発送
 - 1 月中旬：愛好会役員会で班分け等実施準備
- ③ 仮目録採り
上條信彦氏収集文書
- ④ グループ学習会
上記古文書演習中の金・土・日 3 日間のうちの半日 (2 時間) を使って、グループごとに自分たちが整理した文書の中から適当なものを選んで学習した。
- ⑤ 参加者 延べ 408 名 (平均各回 23 名)

(3) 総会

- ① 日 時 3 月 2 日 (日) 午後 1 時～1 時 30 分
- ② 議 題
 - ・平成 254 年度古文書愛好会事業報告
 - ・平成 254 年度古文書愛好会会計現計報告
 - ・平成 25 年度古文書愛好会会計監査報告
 - ・平成 26 年度古文書愛好会事業計画案について
 - ・平成 26 年度古文書愛好会予算案について
- ③ 参加者 会員 35 名 事務局 2 名 計 37 名

(4) 研修会

- ① 日 時 3 月 2 日 (日) 午後 1 時 30 分～3 時
- ② 講 演
「『善光寺道名所図会』成立考」長野県立歴史館文献史料課長 青木隆幸
- ③ 参加者 会員 35 名 事務局 2 名 計 37 名

- (5) 館蔵文書を読む会

久保田家文書「諸事日記相場覚」の解説文を作成し、発表会を行った。

16 ボランティア活動

○ボランティア参加者活動

- (1) 長野県立歴史館ボランティアの会 平成 25 年 4 月 7 日（日）総会実施
- (2) 「石のアクセサリーづくり」…5 月 4 日（土）・5 日（日）
- (3) 「夏休み歴史体験企画～石のアクセサリー・銭づくり及び縄文人になって遊ぼう～」
…8 月 10 日（土）・11 日（日）・14 日（水）・15 日（木）
- (4) 森將軍塚まつり「石のアクセサリーづくり及び縄文人になって遊ぼう～」…11 月 3 日（日）
- (5) 木製品の保存処理（年間を通して）

17 職員派遣（出前講座）

月 日	派 遣 先	内 容	職 員
4月19日	千曲市屋代公民館	屋代を語る会	青木 隆幸
4月20日	飯田市立上郷公民館	満州移民	青木 隆幸
4月21日	坂城町立図書館	満州移民	青木 隆幸
4月27日	長野県カルチャーセンター	人びとの営みがつくった景観	福島 正樹
5月25日	長野県カルチャーセンター	幕末の先駆者 世界を見つめた佐久間象山	山崎 会理
6月8日	長野市川端老人クラブ教養講座	善光寺さんが篤く信仰されたわけ	塚田 直道
6月12日	長野市社会福祉協議会	大室古墳群と大陸文化	西山 克己
6月16日	長野市立中央公民館	伊那県商社事件	青木 隆幸
7月20日	市立長野高校「ながのろじー」	古代の信濃	傳田 伊史
7月20日	長野県カルチャーセンター	信州の野球史	西山 克己
7月30日	上伊那教育会	中村不折に学ぶ	林 誠
8月5日	善光寺街道歩み塾	『善光寺名所図絵』成立考	青木 隆幸
8月7日	長野県地理学会	小谷村の自然と暮らし	市川 正夫
8月24日	長野県カルチャーセンター	昭和戦前の信州観光	林 誠
8月29日	市立長野高校「ながのろじー」	特論・善光寺	福島 正樹
9月7日	更埴教育研究会	明日から授業に生かす教材開発	市川 正夫
9月14日	長野西高校「梶の葉セミナー」	日清・日露戦争と田中正造	青木 隆幸
9月21日	長野西高校「梶の葉セミナー」	日本最古の説話 古代人の死生観	傳田 伊史
9月24日	長野県シニア大学佐久支部	郷土の歴史と文化	原 明芳
9月28日	安曇野市豊科公民館	古墳時代後期のシナノの国	西山 克己
9月28日	長野県カルチャーセンター	信州の災害史	塚田 直道
9月28日	上田市立信濃国分寺資料館	上田市域の縄文中期土器の特色について	寺内 隆夫
10月12日	市立長野高校「ながのろじー」	戊の満水	青木 隆幸
10月16日	稲荷山公民館	稲荷山宿の歴史	青木 隆幸
10月17日	市立長野高校「ながのろじー」	日清・日露戦争	青木 隆幸
10月22日	諏訪文化センター	古代の諏方と諏方国	傳田 伊史
10月30日	寺院の調査について	松本市立博物館	原 明芳
11月9日	土曜サロン	塩尻市立平出博物館	原 明芳
11月13日	いいづな歴史ふれあい館	北部高校総合学習 北国街道成立前の牟礼	中野 亮一
11月17日	岡谷市立岡谷図書館	古代の信濃国と諏方国	傳田 伊史
11月21日	小諸市立芦原中学校	勾玉づくり体験	西山 克己
11月26日	千曲市埴生公民館	柳沢遺跡以降の弥生時代と古墳時代	西山 克己
11月27日	湯一ぱれあ「歴史講座」	信州の平はこんなに違う	市川 正夫
12月20日	湯一ぱれあ「歴史講座」	善光寺はなぜそこにあるのか	福島 正樹
2月15日	善光寺街道協議会	善光寺名所図会再発見	青木 隆幸
2月23日	喬木村総合センター	日清・日露戦争	青木 隆幸

Ⅲ 共催事業

月 日	共催事業	共催団体	参加者数
4月6日～ 5月13日	長野県埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2013」	長野県埋蔵文化財センター	13,614
4月27日	長野県カルチャーセンター連携講座①	長野県カルチャーセンター	35
4月27日	長野県の遺跡発掘2012講演会	長野県埋蔵文化財センター	494
5月25日	長野県カルチャーセンター連携講座②	長野県カルチャーセンター	40
5月11日	長野県の遺跡発掘2012埋文体験デー	長野県埋蔵文化財センター	103
5月12日	考古学セミナー①	長野県考古学会	56
6月15日	歴史館セミナー	信濃史学会、近世史セミナー	46
6月22日	長野県カルチャーセンター連携講座③	長野県カルチャーセンター	40
7月20日	長野県カルチャーセンター連携講座④	長野県カルチャーセンター	40
8月24日	長野県カルチャーセンター連携講座⑤	長野県カルチャーセンター	41
9月28日	長野県カルチャーセンター連携講座⑥	長野県カルチャーセンター	20
9月26日	大人の遠足事前学習会	八十二文化財団	86
10月3日	大人の遠足事前学習会	八十二文化財団	76
10月10日	大人の遠足	八十二文化財団	83
10月16日	若澤保存会総会	波田公民館	31
10月25日	文献史料保存活用講習会	長野県史料保存活用連絡協議会	40
11月3日	森將軍塚まつり青空教室	森將軍塚まつり実行委員会	50
1月25日	近世史セミナー	信濃史学会、近世史セミナー	152
2月2日	贄川考古館閉館記念	塩尻市贄川公民館	55
2月24日	飯田市美術博物館連携講座	飯田市教育委員会	61
3月8日	歴史館セミナー		97
3月9日	飯田市美術博物館連携講座	飯田市教育委員会	55
3月15日	飯田市美術博物館連携講座	飯田市教育委員会	34
3月21日	長野県遺跡発掘講演会	長野県埋蔵文化財センター	215

IV 出版

1 長野県立歴史館たより

(1) 夏号 vol. 75 表紙 「大正 11 年
松本中学（グラウンドにて）飯山中学対
長野商業」（写真提供：長野商業高校）
平成 25 年 5 月 23 日発行 A4 版、8 頁（オ
ールカラー）

主な内容：夏季展（「信州の野球史」）、
レファレンスから（『信濃史料』デ
ータベース）、文献史料をよむ（『伊
那県日記』）、考古資料を読む（牧
に関連する平安時代の二つの墨書）、
常設展示室から（4 月から常設展示
の一部が変わりました）、研究の窓
（将軍吉宗上覧の兜）

(2) 秋号 vol. 76 表紙「《刀》銘・信州
諏訪住藤原信舎」

平成 25 年 8 月 8 日発行 A4 版、8 頁（オ
ールカラー）

主な内容：秋季企画展（「刃が語る信
濃」）、考古資料をよむ（“刃”に対
する特別なところの発生を探る）、
文献史料を読む（『諏訪大明神絵詞』
に描かれた軍神としての諏訪大明
神）、おもしろ豆知識（どう違う？
太刀と刀）（挿絵に描かれた刀）、
研究の窓（寸止めの技～メタルを残
して錆の元を絶つ～）、常設展示室
から（秋の見どころ）

(3) 冬号 vol. 77 表紙 「弘化丁来春
三月廿四日信州大地震山頼川塞湛水
之図」（柳澤虎一郎氏蔵）

平成 25 年 10 月 18 日発行 A4 版、8
頁（オールカラー）

主な内容：冬季展（山国の水害）、館

蔵品展（「戦前の観光信州」）、夏季企画
展信州の野球史をふりかえって、夏休み
イベント（石のアクセサリー・古銭マグ
ネットを作ろう！）（縄文人になって遊
ぼう）、歴史館さんぽ（見て、触れて、
体感する歴史展示へようこそ）、新収蔵
品から I（武田晴信書状）

(4) 春号 vol. 78 表紙「松代之図」部分（真
田宝物館蔵）

平成 26 年 2 月 14 日発行 A4 版、8 頁（オ
ールカラー）

主な内容：開館 20 周年を迎えるにあたっ
て、研究の窓（子どもがすごい鏡を発見し
た！～『信濃奇勝録』の記録より～）、速
報展（長野県の遺跡発掘 2014）、新収蔵
品から II（絹本著色一光三尊画像）、歴史
館の楽しさを伝えてみませんか～ボラン
ティア活動から～（歴史館でボランティア
ア）（あなたも参加してみませんか）

2 ブックレット

信濃の風土と歴史② 歴史館版 善光寺
道名所図会

平成 26 年 3 月 28 日発行 B5 判、65 頁（オ
ールカラー）、1,000 円で頒布

〈内 容〉

歴史館版 善光寺道名所図会一利用の手
引 旧街道全県地図・地図目次 新しい
道の出発点 洗馬 松本に名水あり 源智
の井 松本の奥座敷から日本アルプスの
拠点へ 浅間温泉 牛伏寺と若澤寺 養
老坂を歩いて安曇へ 水の恵みと共に生
きる 大町 会田宿周辺に残る中世の面
影 青柳宿から麻績宿へ その景観は、
今も昔も人々をひきつける 姨捨 誰に
でも門戸を開いた 善光寺 コラム：善光

寺 七で語られる特別な場所

善光寺門前 信仰の山から人々に親しまれる山へ 飯縄山 神仏習合・修験の霊場から高原の観光地へ 戸隠 コラム：善光寺と日本海をむすぶ道 犀川渡船 多くの旧跡が残された 川中島 山本勘助ゆかりの阿弥陀堂 農耕地に設置された宿場 矢代宿 街道屈指の難所 横吹坂を越え坂木宿へ 信州の鎌倉 別所温泉 上田紬を名産とする上田城下 合宿でも争った田中宿と海野宿 牛に引かれて善光寺参りの伝説 宿場から国際リゾート地へ 軽井沢・追分 コラム：南への信仰の道 秋葉みち 『善光寺道名所図会』の魅力

3 研究紀要

長野県立歴史館研究紀要 第20号
平成26年3月31日発行 A4判、144頁、1,000
円で頒布

内容

資料紹介

福島正樹「絹本着色一光三尊像」

研究報告

青木隆幸「「戌の満水」(「寛保の洪水」)試論」

林誠「明治三陸地震津波の新聞報道と絵画—

洋画家・中村不折による『日本』の挿画から」

資料紹介

山崎会理「「依田家資料」—知行目録・書簡の紹介を中心に—」

研究報告

原明芳「塩尻市野辺沢出土の毛抜形太刀と八稜鏡をめぐって」

寺内隆夫「立体的な土器装飾への道—縄紋時代中期、勝坂式土器の成立過程—」

研究ノート

西山克己「安曇野市明科廃寺造営の背景」

業務報告

塚田直道「冬季展「山国の水害—戌の満水と

善光寺地震—」を開催して」

山浦直人「冬季展「山国の水害」で展示した善光寺地震による水害関係史料について」

市川正夫「共催講座 小谷村の地理・歴史と暮らし」

4 その他

平成 25 年度催し物案内 (前期) (後期)

A 4 変形判 (21.0×52.2 cm)、三つ折カラー

V 閲覧・情報提供

1 図書等資料

(1) 図書資料数

(単位：冊)

区 分	図書	逐次刊行物	図録	小冊子	遺跡報告書	小計
自館制作	0	4	2	4	0	10
購 入	62	0	0	0	0	62
寄 贈	848	1,356	287	777	767	4,035
平成24年度計	910	1,360	289	781	767	4,107
累 計	27,576	29,553	4,997	8,745	21,389	92,260

(2) 文庫等図書資料数 (単位：冊)

長野県史刊行会	3,080
米山・関川・塚田・ 宝月文庫	14,528
長野県考古学会	5,685
累 計	23,293

(3) 公開用雑誌製本

雑誌製本 21件

(4) 映像資料

購入DVD 0本、寄贈DVD 0本

寄贈CD-ROM 0本

2 情報提供

(1) レファレンス

95件

(2) ホームページアクセス数

40,225件

VI 調査研究

1 調査研究の体制と内容

(1) 趣 旨

歴史館の運営及び事業を行うため、歴史館職員として必要な専門的な知識・技術等の向上を図ることを目的とする。

(2) 体 制

学芸部全職員による学芸研究会および原始、古代・中世、近世、近現代の各時代担当者による時代別研究会によって構成する。

(3) 内 容

史資料の収集・整理、常設展示・企画展示、本館主催の各種講座等の実施に関わる事項および今後の歴史館の運営及び事業を行うために必要と思われる事項について調査研究を進める。

2 学芸研究会

歴史館学芸部職員の職務能力の向上をはかるため、下記のとおり学芸研究会を行う。

研究題目と発表者

第1回（6月21日）

・松本平の九世紀後半

～十一世紀の変容と、その主体者は～

原 明芳

・昭和二十二年飯田大火と復興計画

山浦 直人

第2回（7月24日）

・小県郡伊勢山村蚕種蚕龍堂のはじまり

～小石丸種の発見と品種改良～

傳田 伊史

・信州の水害

～川と地形による山津波～

塚田 直道

第3回（8月21日）

・保存修理からみた古墳 ～奈良時代の刀剣～

白沢 勝彦

・上小地域における東山道と地域開発

福島 正樹

第4回（9月20日）

・『千曲川のスケッチ』における歴史地理学的考察

市川 正夫

第5回（10月18日）

・尖底土器の終焉

賛田 明

・「戊の満水」試論

青木 隆幸

第6回（11月19日）

・北国街道成立前の牟礼

中野 亮一

・戦前の観光信州 ～昭和戦前の社会を考える～

金澤 大典

第7回（12月19日）

・安曇野市 明科廃寺建立の背景

西山克己

・「屋代家資料」の紹介と平成二十六年度秋季企画展示での活用について

山崎会理

第8回（1月23日）

・古代における屋代遺跡群周辺の榎とサワラ製品について

寺内隆夫

・絵画資料にみる善光寺地震

霜田英子

第9回（2月26日）

・希望の街 篠ノ井 ～関東大震災とその後～

徳嵩隆治

・わざわざを避ける ～木製祭祀具からみる古代の祈り～

宮本 博

第10回（3月14日）

・岡本太郎「縄文土器論」再読

－鑑賞対象としての縄文土器の発見

林 誠

3 時代別研究会

平成25年度 時代別所属者名（太字代表者）

	学芸部長	総合情報課	考古史料課	文献史料課
原 始	市川正夫	西山克己 宮本 博	寺内隆夫	
古 代		塚田直道 賛田 明	原 明芳 中野亮一	傳田伊史
中 世				
近 世		山崎会理 福島正樹 霜田英子	白沢勝彦	
近現代		金澤大典 林 誠		青木隆幸 徳嵩隆治

時代別研究会の主な業務

- (1) 学芸研究会発表内容の事前報告
- (2) 史資料及び図書資料の調査研究
- (3) 常設展及び企画展の展示資料についての調査研究
- (4) ブックレット原稿の事前検討

Ⅶ 資料の収集・整理・保存

1 資料収集の方針

(平成3年6月建設委員会決定)

(1) 資料収集の基本方針

資料収集は歴史館にとって基本的な機能であり、その規模と質が歴史館の機能を左右することにつながっている。したがって、資料収集は長期的計画的に行うとともに、開館にむけて短期的課題として集中的な対応が必要である。

次の諸点に留意し、資料収集に当たるものとする。

① 資料保存体制の整備

歴史館は埋蔵文化財資料と文献史料を収集保存し、調査研究と活用を図る機関である。そのためには、県内の資料保存問題に深く留意するとともに、資料の分布調査、整理、保存、公開等のための措置と体制を長期的計画的に整備する必要がある。

② 既存諸機関との関係

県内市町村の歴史資料館等既存の類似施設や諸機関は、それぞれ歴史的背景をもち、多くの成果をあげている。歴史館はこれらの諸機関を十分尊重し、友誼的関係を結び、相互に協力しつつ資料保存整備に当たることが重要である。

③ 資料所蔵者との関係

資料は、県民の理解を得て寄贈寄託を図ることが望ましい。その際、所蔵者との信頼関係を長期にわたり維持発展させていくことが重要である。なお、商品として市場にある資料などは、必要なものを機を失せず購入することが望ましい。

④ 歴史情報システムの整備

歴史館は、郷土や地域の歴史についての情報の収集、提供を行う。そのため、収蔵資料情報以外にも、県内外資料情報、歴史情報、各種目録等を長期的計画的に収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータ化する必要がある。

(2) 資料収集の具体的方針

① 収集資料の種類

(a) 保存用資料

埋蔵文化財資料、行政文書、古文書など歴史的に重要であり、保存、収蔵していること自体に意味があるもの。歴史館としての評価はこの部分の規模と質によって決まる。

埋蔵文化財調査及び、県史編纂の過程で収集した資料を中核としながら、寄贈、寄託、購入などによっても収集を図る。

(b) 展示用資料

常設展示や企画、巡回、特別展示などに必要な資料

で、歴史館所有保管にならないものも含み、借用、複製、購入などによって収集を図る。

(c) 研究用資料

教育普及、情報提供や長野県の歴史、郷土に関する調査研究など、館内または外部研究者、来館者の学習、研究上必要な資料を収集する。

(d) 歴史情報資料

諸学会、研究団体、歴史民族資料館などが所有する地域史史料の情報、地域史研究に関わる歴史情報などを収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータによるデータベース化を図る。

② 収集資料の範囲

(a) 歴史館は、考古館及び文書館施設としての性格をもった歴史博物館的施設である。従って収集対象とする資料の時代的範囲は、原始から現代に及ぶものとする。

(b) 収集資料の地域的範囲は、おおむね現在の県域を中心とする。しかし、長野県は東西文化の結節点に位置し、東西交流はもとより太平洋側と日本海側を縦断する南北交通の要衝にあり、本県に関連する重要資料は、全国に存在しているため必要に応じて全国的視野からの収集を考慮する。

(c) 歴史館は、長野県に関する埋蔵文化財資料及び文献史料の収集を主とするが、それ以外にも下記のような展示、調査研究等に活用できるものを中心に可能な限り収集する。

ア 信濃の歴史的変遷や生活風土の諸相を示す資料

イ 美術工芸品で長野県に関係が深く展示テーマに合致する資料

ウ 各時代の生活の特色を示す生活民俗資料

エ 地域史研究に役立つ文献以外の諸資料(地名、地図、伝承、風俗、地割等)

③ 資料収集の方法

(a) 資料は、埋蔵文化財センター、信濃史料刊行会、長野県史刊行会、長野県立図書館などで収集された資料の移管、委譲をはじめ、県民の理解を得て寄贈、寄託が望ましい。そのため、早くから広報活動を行い、必要な資料については、購入、複製収集などに当たる。

(b) 寄贈、寄託、購入などに当たっては必要に応じ専門家の意見を聞くものとし、取扱いについては別途定める。

(c) 本館の活動が、県内市町村の歴史資料館等類似施設の活動に不安を与えることのないように配慮する。資料は、現地保存、現地公開、現地利用を原則とし、寄

贈、寄託等を受けるに当たっては、所蔵者との交渉のみならず市町村の了解を得ることが望ましい。これらの諸機関との友誼的關係にたつて収集に当たる。特に歴史的価値が高いもので、

ア 市町村において保存、整理、公開の対応ができないもの

イ 資料散逸の危機性が高く、早急な対応が必要なものについては優先的に対応する。

(d) 資料収集は、県内の所在資料について詳細な調査を進めるとともに、県外所在資料についても順次調査を行う中で系統的長期的に行う。資料の選択と評価にあたっては、個人的、時代的な価値判断に陥らないよう、十分留意するものとする。

(e) 県内における文献史料の所在、分布調査等を行うため、資料調査員制度を設ける。

(f) 歴史的に重要な行政文書等の収集・保存を組織的系統的に行う。

2 展示資料

(1) 収集資料数

区 分	製作・購入	移管	寄贈	寄託	計
平成25年	3	0	0	0	1

(2) 収集資料の内訳

資料名	員数	時代	備 考
木曾義仲出陣之図	1	近世	実物購入
筑摩県博覧会	1	近現代	実物購入
善光寺東京開帳之図	1	近現代	実物購入

(3) 寄贈

なし

(4) 寄託

なし

(5) 修復

資料名	員数	時代	内容
武田勝頼朱印状	1	中世	修繕

3 考古資料

(1) 収集

平成25年度、長野県埋蔵文化財センターから柳沢遺跡・西一里塚遺跡の資料が移管された。なお、柳沢遺跡の資料については10月31日に中野市へ移管した。

(2) 保存

収蔵庫内の資料の点検、要修理遺物の抽出した。中央道関連写真等のデジタル化を実施し、当該市町村等へ移管した。長野県史考古資料編のデジタル化を実施した。

(3) 整理状況

長野県教育委員会および長野県埋蔵文化財センターから移管された遺物・写真・調査資料等の整理。

遺 跡 名	数 量	内 容
柳沢・西一里塚遺跡ほか	950 箱	遺物整理・台帳データ 配架台帳のデータ化
〃	57 冊	図面整理
〃	95 箱	調査資料整理
〃	36,160 枚	写真整理
〃	1887 件	報告書掲載遺物データ化

(4) 保存処理・修復・科学分析

・保存処理・科学分析

館蔵脆弱資料のうち劣化が深刻な資料に対して、集中的な保存処理を継続実施。

当館の設備を用いて、当県の歴史の研究のために必要とされる科学分析を実施した。

長野県埋蔵文化財センター並びに市町村教育委

員会へ必要な技術協力を行なった。

・その他

市町村埋蔵文化財担当者および博物館施設職員等を対象とした、保存処理講習会「土器・土製品の保存修復」を11月22日（金）に開催し、26名の参加があった。

項 目	内 容	件 名 ・ 資 料 名	処理点数	状 況	所 管
木 器	大型木器等 PEG処理 槽一括 処理	第28シリーズ（A槽） 〈前山田遺跡・春山B遺跡・社宮司遺跡他〉	877	継 続	当 館
		第29シリーズ（B槽） 〈社宮司遺跡他〉	1,951	継 続	当 館
		第30シリーズ（C槽） （東條遺跡他）	392	継 続	当 館
		第27シリーズ（E槽） 〈石川条里遺跡・川田条里遺跡・社宮司遺跡・屋代遺跡群〉	1,299	完了	当 館
	小型木器	FD法※1 屋代遺跡群 社宮司遺跡木製祭祀具等	674	完了	当 館
		PEG法 (FD処理待ち含む) 松原遺跡ほか	7	完了	当 館
		社宮司遺跡他（D槽）	573	継 続	当 館
	継 続 合 計		3,793		
	完 了 合 計		1,980		
金 属 器	脱酸素剤封入	32 遺 跡	1,785	完 了	当 館
	保存処理・修復	中央道西ノ宮線関連遺跡出土金属製品の保存処理事業	100	完 了	長野県教育委員会
	保存処理・修復	上田市 柳町家歓喜天堂地鎮具	6	継 続	上田市教育委員会
	継 続 合 計		6		
	完 了 合 計		1,885		
科 学 分 析	赤外線観察	額裏記銘墨書	1	完 了	千曲市須々岐水神社
		油彩画	1	完 了	小諸市小山敬三美術館
	小 計		2		
	電子顕微鏡観察 元素分析	手塚五反田『願海碑』 出土三鈷杵	1	継 続	上田市教育委員会
	X線透過撮影観察	大室古墳、栗田城跡、浅川端・徳間本堂原・籠沢各遺跡	5	完了	長野市教育委員会
		蛇塚・永明地山・東裏各古墳、御社宮司・判の木山東各遺跡	5		茅野市教育委員会
		蛇塚古墳	2		佐久市教育委員会
		新井遺跡	1		松本市教育委員会
		杉の木平・神坂峠各遺跡	2		阿智村教育委員会
		石小原古墳、天白B遺跡	2		飯田市教育委員会
		瑠璃寺前・赤羽根各遺跡	2		高森町教育委員会
		丈源田IV遺跡	1		松川町教育委員会
		天白古墳	1		宮田村教育委員会
		名廻東古墳	1		伊那市教育委員会
		中道遺跡	1		箕輪町教育委員会
		沢入口遺跡	1		辰野町教育委員会
		船霊社遺跡	1		岡谷市教育委員会
		小丸山・荒神山各古墳、本城遺跡	3		諏訪市教育委員会
		足場遺跡	1		富士見町教育委員会
	小 計		30		
	完 了 合 計		32		

※1 真空凍結乾燥法で保存処理したもの。

※2 ポリエチレングリコールの2段階処理を実施したもの（最終的にポリエチレングリコールを100%まで浸漬）。

4 文献史料

(I) 行政文書

①収 集

ア 行政簿冊 228書目

平成24年度をもって不用決定された本庁および現地機関文書4576書目（目録上）のうち歴史資料として保存すべきものを評価選別した。

イ 県報 114件（平成25年1月～12月）

ウ 行政資料 273冊（長野県の行政刊行物：議会資料含む）

②整理・保存・公開

ア くん蒸 8回 段ボール箱213箱（行政文書と古文書、展示資料、県立長野図書館・長野県短期大学図書館依頼分等）

イ 行政文書の件名目録作製 371冊（昭和49～平成20年度までの34年度分）

ウ 行政文書の公開非公開判定 373冊（昭和49～平成20年度までの34年度分）

エ 県報製本（業者委託） 8冊（平成25年1月～12月分正副各4冊）

オ 県史収集史料フィルムの洗浄・複製 486

カ 絵図補修（業者委託） 5枚

資 料 名	枚数	備考
屋代町全図	1	折れ線、皺
倉科村々誌附全図	1	折れ線、皺
信州松代長国寺境内全図	1	折れ線、皺
上山田村（絵図）	1	折れ線、皺
高島城本丸図	1	折れ線、皺

キ 資料の公開

・行政資料（議会資料含む） 191 冊

・行政簿冊 昭和49年～平成20年度分 371 冊

(2) 古文書

① 収 集

なし

② 整 理

文書名	点 数
0 - 15 飯島勝休資料	554
1 - 9 小県郡滋野村神津家文書	8,054
7 - 31 更級郡下戸倉村中町児玉家文書	312

③ 公 開 (web 上公開分も含む)

文書名	点 数
0 - 15 飯島勝休資料	554
1 - 9 小県郡滋野村神津家文書	8,054
3 - 11 - 1 和宮様御下向之節道堅絵図面	1
7 - 27 - 1 萬民必用壺字千金	1
7 - 31 更級郡下戸倉村中町児玉家文書	312
9 - 7 長野市関川喜八郎家文書	3,524
9 - 11 長野市千原勝美史料	757

④ 収蔵文書目録 13 の刊行

収録文書名
0 - 15 飯島勝休資料
7 - 4 更級郡鹿谷村文書
7 - 24 埴科郡生萱村島田家文書
7 - 30 松代藩士関山家文書
9 - 5 水内郡新町村文書

VIII 広 報

1 広告・案内

当館の紹介や企画展示・関連行事・講座等で実施した主な広報は以下の通りである。また、下記以外に千曲市内へのチラシ回覧、千曲市内および長野市内の学校や諸機関等への手配りチラシ広報を実施している。

広告・案内

月	掲載・掲示	内 容	規 格	備 考
4 月	読売新聞 SBC信越放送 長野市民新聞 「催しのご案内」No13 広報「なかのけん」4月号	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展 案内 長野県立歴史館 案内 歴史講演会「絵図でめぐる矢代宿」案内 歴史館出前講座関連 長野県埋蔵文化財センター30周年企画展 案内 長野県埋蔵文化財センター30周年企画展 案内	新聞 AM放送 新聞 チラシ チラシ	八十二文化財団
5 月	ウェブネットGUIDE 千曲 5月号 信濃毎日新聞 「アルクマ便り」6月号 「旅鶴」夏号	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展 案内 信濃史学会・記念講演会 案内 歴史館出前講座関連 夏季企画展「信州の野球史」案内 長野県埋蔵文化財センター30周年企画展 案内	チラシ 新聞 プレスリリース 冊子	信州・ブテレビジョン 東京観光情報センター ミュージアムスタイルカフェ
6 月	パブリシティ・CMスポット ウェブネットGUIDE 千曲 6月号 「アルクマ便り」7月号 長野県教育委員会 「催しのご案内」No14 「集い」No14 読売新聞	夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 秋季企画展「刃が語る信濃」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 信越国境、塩の道を訪ねて 案内 「大人の遠足」関連 夏季企画展「信州の野球史」案内	FM放送 チラシ プレスリリース プレスリリース チラシ チラシ 新聞	FMぜんこうじ 信州・ブテレビジョン 東京観光情報センター 八十二文化財団 八十二文化財団
7 月	パブリシティ・CMスポット 「nines」vol.13 朝日新聞 「長野大会」 読売新聞 Dokka おでかけ探検隊(関東版) 朝日新聞 「旅鶴」秋号 ランチタイム信州 ハートピアすまいる	夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 秋季企画展「刃が語る信濃」案内 夏季企画展「信州の野球史」案内 「歴史館で夏休み」及び夏季企画展「信州の野球史」案内	FM放送 冊子 新聞 冊子 新聞 インターネット 新聞 冊子 FM放送 折り込み広告	FMぜんこうじ 高校野球特集別刷 県高野連公認冊子 Dokka エンタープライズ 高校野球特集折込 ミュージアムスタイルカフェ FM長野
8 月	「アルクマ便り」9月号 長野市民新聞 読売新聞 朝日新聞	秋季企画展「刃が語る信濃」案内 夏休み考古学チャレンジ教室 古銭づくり 案内 夏季企画展「信州の野球史」 歴史館で夏休み 案内 夏季企画展「信州の野球史」案内	プレスリリース 新聞 新聞 新聞	東京観光情報センター 県埋文センター関連
9 月	「FREE BOOK」秋冬号 長野県教育委員会 「刀剣美術」9月号 「アルクマ便り」10月号 「旅鶴」冬号 Dokka お出かけ探検隊(関東版)	秋季企画展「刃が語る信濃」案内 秋季企画展「刃が語る信濃」案内 秋季企画展「刃が語る信濃」案内 冬季展「山国の水害〜戊の満水と善光寺地震」案内 冬季展「山国の水害〜戊の満水と善光寺地震」案内 秋季企画展「刃が語る信濃」案内	冊子 チラシ 冊子 プレスリリース 冊子 インターネット	(有)フリーブック プレスリリース 日本美術刀剣保存協会 東京観光情報センター ミュージアムスタイルカフェ Dokka エンタープライズ

	「催しのご案内」 No.15	秋季企画展「刃が語る信濃」 案内	チラシ	八十二文化財団
10月	「刀剣美術」10月号 パブリシティ・CMスポット ウェブネットGUIDE千曲 10月号 読売新聞 「旅鶴」冬号 「日本歴史」10月号 「アルクマ便り」12月号 週間長野 長野市民新聞 Dokka お出かけ探検隊(関東版)	秋季企画展「刃が語る信濃」 案内 秋季企画展「刃が語る信濃」 案内 秋季企画展「刃が語る信濃」 案内 秋季企画展「刃が語る信濃」 案内 冬季展「山国の水害」 案内 秋季企画展「刃が語る信濃」 冬季展「山国の災害」 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 第22回森將軍塚まつり 古代行列や青空市開催 屋外ミニ古代史講演 案内 縄文生活を体験 森將軍塚まつり 案内 冬季展「山国の水害」 案内	冊子 FM放送 チラシ 新聞 冊子 冊子 プレスリリース 新聞 新聞 インターネット	日本美術刀剣保存協会 FMぜんこうじ 信州グループビジョン ミュージアムスタイルカフェ 吉川弘文館 東京観光情報センター
11月	「催しのご案内」 No.16 長野県教育委員会 artscape いい暮らしナビ 「アルクマ便り」1月号 信濃毎日新聞 artscape パブリシティ・CMスポット 読売新聞 週間長野	冬季展「山国の水害」 案内 冬季展「山国の水害」 案内 長野県立歴史館 案内 長野県立歴史館 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 冬季展「山国の水害」 講演会案内 冬季展「山国の水害」 案内 冬季展「山国の水害」 案内 冬季展「山国の水害」 案内 冬季展「山国の水害」 講演会 案内	チラシ チラシ インターネット インターネット プレスリリース 新聞 インターネット FM放送 新聞 新聞	八十二文化財団 プレスリリース 大東建設株式会社 東京観光情報センター FMぜんこうじ
12月	読売新聞 信濃毎日新聞 昭文社「MAPPLE」	冬季展「山国の水害」 案内 冬季展「山国の水害」 講座案内 長野県立歴史館 案内	新聞 新聞 インターネット	
1月	読売新聞 ハートピアすまいる 信濃毎日新聞 朝日新聞 Dokka お出かけ探検隊(関東版) 「アルクマ便り」3月号	冬季展「山国の水害」 案内 やさしい信濃の歴史講座及び館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 土木遺産保存活用シンポジウム 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 速報展「長野県の遺跡発掘2014」 案内	新聞 折り込み広告 新聞 新聞 インターネット プレスリリース	東京観光情報センター
2月	パブリシティ・CMスポット 「旅鶴」春号 読売新聞 「アルクマ便り」4月号 NHK長野 NHK長野	館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 館蔵品展「歴史に煌めく日本の美」 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内	FM放送 冊子 新聞 プレスリリース TV放送 AM放送	FMぜんこうじ ミュージアムスタイルカフェ 東京観光情報センター
3月	千曲市暮らしのガイドブック 「歴史読本」4 ハートピアすまいる 朝日新聞 読売新聞 信濃毎日新聞 千曲市あんずの里マップ	長野県立歴史館 案内 館蔵品展「戦前の観光信州」 案内 速報展「長野県の遺跡発掘2014」 案内 飯田市美術館連携歴史講座 案内 速報展「長野県の遺跡発掘2014」 案内 親子映画会 案内 長野県立歴史館 案内	冊子 冊子 折り込み広告 新聞 新聞 新聞 チラシ	千曲市全戸配布 KADOKAWA 第59回あんずまつり

2 記事・報道

当館の企画展示、講座等に関する記事・番組等は以下のとおりである。

月	掲載・掲示	タイトル	規 格	備 考
4 月	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 78 「研究上欠かせぬ存在」	コラム	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展関連
	信濃毎日新聞	発掘 30 年 足跡たどる 県埋蔵文化財センター記念展	記事	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展関連
	信濃毎日新聞	国策の名のもとに 先生の勧誘信じた少年	記事	満蒙開拓青少年義勇軍関係
	「長野労基」 4月号	長野市榎田遺跡出土の木製鞍	コラム	館蔵資料の紹介
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 79 「縄文人の食生活物語る」	コラム	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展関連
	長野市民新聞	対応異なる市と県の窓口	一般投稿	長野県立歴史館の窓口対応を評価
	読売新聞	名作招待席 吉田初三郎「長野県の温泉と名勝」	コラム	館蔵資料の紹介
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 80 「クニの誕生過程を映す」	コラム	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 81 「武力や財力 浮き彫り」	コラム	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展関連
	信濃毎日新聞	両陛下 私的旅行で千曲に	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
	長野市民新聞	天皇皇后両陛下「あんずの里」へ 15 日から私的に訪問	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
	信濃毎日新聞	両陛下、千曲「あんずの里」に	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
	毎日新聞	あんずの里など訪問 天皇、皇后両陛下が来県	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
	読売新聞	両陛下あんずの里散策 長年、関心寄せられる	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
	朝日新聞	あんずの里農家「励み」 両陛下初私的旅行で訪問	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
	長野市民新聞	千曲市森に両陛下が訪問 「あんずの里」散策	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
5 月	市報「千曲」号外	天皇皇后両陛下が千曲市に	記事	天皇・皇后両陛下下行幸啓関連
	「nines」vol. 12	企画展「信州の野球史」6月から県立歴史館でスタート	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 82 「富豪の輩 食器も高級」	コラム	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展関連
	読売新聞	名作招待席 「緑釉陶器」	コラム	館蔵資料の紹介
	「長野労基」 5月号	観音平経塚の経石	コラム	館蔵資料の紹介
6 月	長野市民新聞	松代の取り組み紹介	記事	北信越博物館協議会関連
	読売新聞	名作招待席「農民美術運動作品」	コラム	館蔵資料の紹介
	「長野労基」 6月号	第14回全国中等学校野球大会優勝旗 松本商業	コラム	夏季企画展「信州の野球史」関連
	スポーツニッポン	貴重な資料一挙大公開 蘇る黄金時代	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	市民タイムス	信州野球の黄金期に光り	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	朝日新聞	信州の野球史語る品々	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	朝日新聞	復活の日へ、カギは「2勝目」	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	週間長野	草創・発展をたどる きょうから 150 点展示	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	毎日新聞	貴重な資料 160 展「信州の野球史」	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	信濃毎日新聞	県内旧制中学の野球の歴史紹介	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	NHK 長野放送局	歴史館で「信州の野球史」が始まる	ニュース	夏季企画展「信州の野球史」関連
	「長野労基」 7月号	国語教科書『小学読本』	コラム	夏季企画展「信州の野球史」関連
	市民新聞グループ	信州の野球史	記事	夏季企画展「信州の野球史」関連
	長野日報	八面観	コラム	夏季企画展「信州の野球史」関連
	毎日新聞	貴重な資料 160 点「信州の野球史」	新聞	夏季企画展「信州の野球史」関連

7月	朝日放送 中日新聞 信濃毎日新聞 朝日新聞	歴史館で「信州の野球史」が始まる 県内の野球史を知ろう 栄光の「野球史」県勢の健闘祈る かつて屈指の強豪県 信州の野球史1	ニュース 記事 投稿記事 コラム	夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連
	朝日新聞 朝日新聞 朝日新聞 朝日新聞 屋代有線放送 屋代有線放送 信濃毎日新聞 信濃毎日新聞 信濃毎日新聞 毎日新聞 読売新聞 信濃毎日新聞 信濃毎日新聞	小学校が普及の場に 信州の野球史2 県師範学校が準優勝 信州の野球史3 28年松本商業が初優勝 信州の野球史4 海外へ蚕糸業後押し 信州の野球史5 歴史館へようこそ 「信州の野球史」の見どころ 信越国境における自然と暮らし 44遺跡の出土品800点を展示 しなの歴史再見84「信州野球のはじまり」 「なかのろじー」交流の種 しらかば展 歴史に触れる 名作招待席「紙本墨書法華経巻第四断簡(戸隠切)」 しなの歴史再見85「野球と蚕糸業」 しなの歴史再見86「全国屈指の強さを誇る」	コラム コラム コラム コラム 有線放送 有線放送 記事 コラム 記事 記事 コラム コラム コラム	夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 「大人の遠足」関連 長野県埋蔵文化財センター30周年企画展関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 市立長野高校市民解放講座関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 館蔵資料の紹介 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連
8月	古城の門 飯島建設 信濃ガランセローズ テレビ信州 信濃毎日新聞 「長野労基」8月号	校友会雑誌・第1号を展示 社長の徒然日記「信州の野球史」 飯島社長の講演のお知らせ 夕方GET 写真ジャーナル「縄文人になった」 台湾遠征時に着用した生糸製ユニフォーム 当館蔵	上田新聞同窓会報 インターネット インターネット テレビ放送 記事 コラム	夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 歴史館で夏休み 関連 夏季企画展「信州の野球史」関連
9月	「長野労基」9月号 「nines」vol.14 信濃毎日新聞 週間長野 信濃毎日新聞 読売新聞	直刀(古墳時代) 上田市陣馬塚古墳出土 当館蔵 長野県立歴史館で「信州の野球史」 いにしえから現代 刀剣の魅力 2000年間の刀剣文化 県宝など展示紹介 しなの歴史再見87「日本刀の歴史を紹介」 名作招待席「銀象嵌刀装具」	コラム 冊子 記事 記事 コラム コラム	秋季企画展「刃が語る信濃」関連 夏季企画展「信州の野球史」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連
10月	FMぜんこうじ 「長野労基」10月号 長野市民新聞 中日新聞 信濃毎日新聞 長野市民新聞 読売新聞	ひるどき もんぶらワイド！ 刀銘 信州諏訪住藤原信舎(安土桃山時代) 日清・日露戦争 祖父の従軍日誌寄贈 信州の日本刀技術光る しなの歴史再見88「都から多数の貴族進出」 刀テーマにした展示 弥生や江戸、時代背景も紹介 名作招待席「刀 銘 信州諏訪住藤原信舎」	FM放送 コラム 記事 記事 コラム 記事 コラム	秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 寄贈資料 関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連 秋季企画展「刃が語る信濃」関連
11月	「長野労基」11月号 週間長野 長野市民新聞 信濃毎日新聞 屋代有線放送 FMぜんこうじ 信濃毎日新聞 松本市民タイムス 中日新聞	むし倉日記(江戸時代) 防災を考えるきっかけに 県立歴史館「山国の水害」展 善光寺地震伝える体験記 山の崩壊や洪水記載 県内 過去の水害に学ぶ 県立歴史館 きょうから企画展 歴史館へようこそ 「山国の災害」の見どころ ひるどき もんぶらワイド！ 善光寺地震の水害 教訓に 県立歴史館 絵図から学ぶ講演会 善光寺地震の水害 如実に 県立歴史館 池田と生坂古絵図公開 千曲川流域一帯の江戸期の災害紹介	コラム 記事 記事 記事 有線放送 FM放送 記事 記事 記事	冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連

	「長野労基」12月号 読売新聞	直訴願書写(小布施町郷原神社蔵) 名作招待席「河原綱徳 むし倉日記」	コラム コラム	冬季展「山国の水害」関連 冬季展「山国の水害」関連
12月	「男の隠れ家」2月号 長野市民新聞 「nines」vol. 16	鉄道、山岳、温泉をテーマに長野の観光の歴史を展示 2013年 千曲市10大ニュース 両陛下ご訪問が1位 信州の野球史〜エキストラライニング(上)	インフォメーション 記事 コラム	館蔵品展「戦前の観光信州」関連 天皇・皇后両陛下下行幸啓関連 夏季企画展「信州の野球史」関連
1月	FMとうみ 信濃毎日新聞 「長野労基」1月号 中日新聞	冬季展「山国の災害」のみどころ 馬の歴史を探ってみよう 上 絹本着色一光三尊画像 浅草寺・伝法院の整備に光 県立歴史館で図面発見	FM放送 コラム コラム 記事	冬季展「山国の災害」関連 信毎こども新聞 館蔵資料の紹介 館蔵資料の評価
2月	「長野労基」2月号 週間長野 信濃毎日新聞 FMぜんこうじ 長野市民新聞 信濃毎日新聞 読売新聞 信濃毎日新聞 日本経済新聞	パンフレット「観光信州」 昭和初期の県内観光パンフレット「現在との違いを楽しんで」 パンフレットでたどる戦前の信州観光 ひるどき もんぶらワイド! 県内最大級のヒスイ原石出土 県内最大級 ヒスイ原石 名作招待席「斬新 縦型の鳥瞰図 金子常光 天龍峡図絵」 しなの歴史再見 89「日本八景の選定 上高地の観光化進む」 戦前の観光、パンフでたどる	コラム 記事 記事 FM放送 記事 記事 コラム コラム 記事	館蔵品展「戦前の観光信州」関連 館蔵品展「戦前の観光信州」関連 館蔵品展「戦前の観光信州」関連 館蔵品展「戦前の観光信州」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 館蔵品展「戦前の観光信州」関連 館蔵品展「戦前の観光信州」関連 館蔵品展「戦前の観光信州」関連
3月	「長野労基」3月号 信濃毎日新聞 長野市民新聞 長野市民新聞 信濃毎日新聞 週間うえだ 信濃毎日新聞 中日新聞	中央東線汽車発着時間表 しなの歴史再見 90「浅川扇状地遺跡群」 県埋文センターが速報展 県内の発掘成果展示 県内で発掘した土器や石器紹介 遺跡報告会や講演会・発掘体験も しなの歴史再見 91「矢出川第Ⅷ遺跡」 信州で発掘、石器や土器	コラム コラム 記事 記事 記事 記事 記事 コラム 記事	館蔵品展「戦前の観光信州」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連 速報展「長野県の遺跡発掘2014」関連

一 資 料 一

I 資料利用

(点)

資料利用	展示資料 (復元・模型等)	考古資料 (一括資料も1点)	文献史料 (文書・絵図等)
貸出	26	22	16
掲載	58	469	80
複製(資料・写真)	13	8	23

II 閲覧利用・情報利用

月	閲覧者数 右＝1日平均		閲覧者数の内訳								複写 件数	撮影 件数	レファレ ンス件数	HPアク セス数	資料 受入数	図書 登録数
			図 書	歴史情報	映像情報	行政文書	古文書	考古資料	その他							
4	431	16	385	16	8	8	5	0	9	60	20	10	4,531	113	636	
5	2,506	93	2,410	68	1	10	13	0	4	116	167	8	3,783	20	334	
6	425	17	377	19	0	11	15	0	3	50	105	4	3,525	119	301	
7	563	22	527	26	18	13	11	0	12	90	100	9	4,013	69	240	
8	815	29	735	31	2	15	23	0	9	78	277	3	3,833	49	162	
9	555	23	517	33	5	15	13	0	7	31	10	18	3,820	90	278	
10	483	17	451	30	2	17	13	0	6	82	70	14	2,479	47	200	
11	392	15	369	23	0	10	8	0	2	41	42	6	3,620	74	240	
12	176	8	166	4	6	5	8	0	25	38	9	10	1,599	65	183	
1	274	12	257	13	4	12	13	1	8	79	217	8	2,955	40	101	
2	235	11	219	11	5	9	8	0	2	48	18	1	2,956	322	96	
3	321	14	287	20	14	20	13	0	11	95	137	4	3,071	513	137	
計	7,176	277	6,700	294	65	145	143	1	98	808	1,172	95	40,225	1,521	2,908	

III 入館者

平成25年度入館者

月	常設展示室		企画展示室		講演会・講座等		閲覧室		出前講座		入館者計
	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	参加者数	日数	
4	4,053	26	4,053	26	301	4	431	26	0	0	8,838
5	9,438	27	9,438	27	1,811	16	2,506	27	0	0	23,193
6	4,058	25	800	4	855	11	425	24	166	4	6,304
7	2,639	26	4,077	26	643	12	607	26	86	2	8,052
8	3,936	28	1,759	17	1,300	14	815	28	125	2	7,935
9	2,513	24	1,735	14	638	9	555	24	85	2	5,526
10	4,452	27	4,452	27	640	13	483	26	697	5	10,724
11	3,689	25	2,264	11	2,150	11	392	26	140	4	8,635
12	1,063	20	1,063	20	327	2	176	19	0	0	2,629
1	1,172	21	963	14	724	7	274	21	0	0	3,133
2	621	21	621	21	423	15	235	21	67	2	1,967
3	1,689	23	1,378	17	1,913	10	306	23	0	0	5,286
計	39,323	293	32,603	224	11,725	124	7,205	291	1,366	21	92,222

入館者数等推移

区分 年度	常 設 展示室	企 画 展示室	講演講座等 (出前講座含む)	閱 覧 室	合 計
平成6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899
23年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234
24年度	42,154	37,674	11,953	7,201	98,982
25年度	39,323	32,603	13,091	7,205	92,222
合 計	1,005,108	630,851	174,406	177,476	1,987,841

企画展等入館者数

夏企＝企画展

春季＝季節展

区分 年度	名 称	期 日	入館者数
平成6年度 企画展	開館記念 赤い土器のクニ	11/3～12/11 38日	29,848
平成7年度 夏企	絵図にみる信濃－江戸時代の村や町－	7/15～8/20 32日	7,095
秋企	信濃における戦国争乱の世界	10/21～11/26 30日	10,873
平成8年度 夏企	縄文人の一生－北村遺跡に生きた人々－	7/20～8/25 32日	8,228
秋企	木簡が語る古代の信濃－掘り出された地方行政とくらし－	10/5～11/10 31日	8,450
平成9年度 夏企	殖産興業と万国博覧会－明治期における長野県の世界の交流－	7/19～8/24 32日	5,538
秋企	長野県にみる世界の文化－シルクの歴史と文化－	10/12～11/16 31日	7,011
館蔵品展	平成9年度新指定の県宝をみよう	1/31～3/1 29日	1,174
平成10年度 特別展示	屋代木簡展	6/5～6/20 14日	—
夏企	古代シナノの武器と馬具－古墳時代の武人のすがた－	7/18～8/23 32日	5,950
秋企	諏訪信仰の祭りと文化	10/17～11/23 33日	7,912
平成11年度 館蔵品展	館蔵品展	4/4～5/9 33日	9,866
夏企	信濃名宝展－鎌倉時代の文化財－	10/17～11/23 33日	7,458
秋企	蘭学万華鏡－江戸時代 信濃の科学技術－	7/16～8/22 38日	7,321
考古資料特別公開	躍動する縄文土器－新指定重要文化財御代田町川原田遺跡出土品とその周辺－	1/15～2/27 38日	3,719
平成12年度 夏企	千曲川歴史紀行－ともに生きた人びとの記録－	10/9～11/14 32日	4,443
秋企	歴史の宝庫 秋葉みち－信濃古道をたどる－	7/22～8/27 32日	7,807
長野県の20世紀展	信州に生きた20世紀の女たち	12/12～1/28 36日	2,117
平成13年度 館蔵品展	屏風の世界	5/29～7/1 30日	5,096
夏企	阿久遺跡と縄文人の世界	7/20～9/2 40日	4,935
秋企	文人墨客がつどう－19世紀北信濃の文芸ネットワーク－	10/2～11/11 36日	9,332

特別展示	雛人形と雛道具『天下の糸平』田中家コレクション	1/26~3/3	32日	3, 4 3 1
平成14年度 テーマ	北村縄文人の時代 - 仮面土偶をつくった人びと -	5/25~6/30	32日	7, 6 7 1
夏企	世界と地域を見つめた長野県教育 - 信山育材 -	7/20~9/1	39日	3, 1 1 3
秋企	開設四百年 中山道 - 信濃二十六宿と間宿 -	10/5~11/17	38日	9, 3 1 8
特別公開	雛人形と雛道具 - 田中平八コレクションと北信濃の雛人形 -	1/25~3/2	31日	3, 5 4 5
平成15年度 テーマ	おらが善光寺さん - 秘仏の寺ものがたり -	5/16~6/22	33日	6, 5 7 9
夏企	SOSふるさとの文化財をすくえ - 伝えたい古人の心と技 -	7/15~8/24	36日	4, 2 8 7
原爆展	ヒロシマ・ナガサキ原爆展 - 風化させてはならない歴史 -	9/27~10/26	26日	—
秋企	もみじ 夕焼け 里の秋 - 唱歌・童謡のふるさと信州 -	9/27~11/9	38日	9, 4 2 6
特別公開	重要文化財神子柴遺跡の石器群 - 石器時代の槍と斧 -	1/10~2/29	43日	3, 9 4 4
特別公開	雛人形と雛道具 - 子どもの祝い -	1/10~2/29	43日	3, 9 4 4
平成16年度 春季	神がみへの願い 人びとの祈り - 古代のまつり -	5/22~6/27	32日	4, 3 8 6
夏季	善光寺道 - 街道を行き来した人・物・文化 -	7/17~8/29	38日	4, 8 6 0
秋季	中世信濃武士意外伝 - 義仲から幸村まで -	10/2~11/14	38日	1 0, 5 4 3
新春特別公開	新春屏風絵図展	1/1~1/16	14日	4 6 2
冬季	天下の糸平 - 横浜を目指した信州の生糸商人たち -	1/29~3/6	32日	2, 9 5 4
平成17年度 特別展	里帰りした赤羽刀 - GHQ 接收刀の輝き -	5/21~6/26	37日	4, 0 5 7
夏企	地下4mの縄文伝説 - 屋代遺跡群 愛と出会いの4千年 -	7/16~9/4	45日	5, 0 1 2
秋企	信州舞台物語 - 団十郎も須磨子もやってきた -	10/1~11/13	38日	8, 8 7 7
特別公開	六角木幢 極楽浄土への道しるべ	11/19~1/15	42日	2, 8 6 7
特別公開	雛人形と雛道具 - 身だしなみとよそおい -	1/28~3/5	32日	3, 4 9 8
平成18年度 春季	古瓦からみた信濃の古代 - 神津猛・米山一政寄贈資料を中心に -	5/19~6/25	33日	6, 9 7 9
夏企	幕末の信州 - 時代を駆けた草莽たち -	7/22~8/27	32日	4, 2 1 2
秋企	戦時下の子どもたち - 信州の一五年戦争 -	9/30~11/12	33日	1 0, 0 0 4
冬季	信州の歴史遺産Ⅰ - 新指定長野県宝と歴史館のお宝 -	11/25~1/8	35日	2, 4 3 4
平成19年度 春季	埋もれていた信州遺産の発見 - 長野県埋蔵文化財センター25年の歩みから	5/19~7/1	38日	5, 9 6 2
夏季	絵地図の魅力 - わたしの城下町 -	7/21~8/19	27日	3, 3 7 4
文巡回展	発掘された日本列島 - 新発見考古速報展 -	9/1~9/30	26日	5, 9 0 6
秋企	武田・上杉・信濃武士【前期】	10/13~11/18	32日	9, 0 8 4
秋企	武田・上杉・信濃武士【後期】	12/8~1/14	28日	3, 1 4 3
冬季	信濃の人形 - 雛人形と郷土の人形 -	1/26~3/2	32日	2, 3 6 2
平成20年度 春季	うつわは語る - 縄文から近世まで -	5/24~6/29	32日	5, 4 2 6
夏企	大庄屋って何? 安曇郡・清水家文書の350年	7/19~8/24	33日	2, 6 2 5
秋企	よみがえる氷河時代の狩人	9/25~11/24	53日	1 1, 1 4 5
冬季	信州の歴史遺産Ⅱ - 長野県宝と歴史館のお宝 -	12/13~3/1	61日	3, 0 2 0
平成21年度 春企	善光寺信仰 - 流転と遍歴の勸化 -	4/11~6/7	51日	1 1, 7 7 6
夏季	信州 知の遺産の系譜 - 歴史を記録した先人たち -	8/1~9/6	32日	4, 2 4 8
秋企	山を越え川に沿う - 信州弥生文化の確立 -	9/26~11/23	50日	8, 8 9 6
冬季	信州の歴史遺産Ⅲ - 諏訪地域の“いのり”と“まつり” -	12/12~2/28	60日	2, 0 9 7
平成22年度 春企	ひめゆり 平和への祈り	5/29~7/11	38日	8, 7 2 8
夏季	あの世への想い - 日本人はどのように埋葬されてきたか -	7/31~8/29	26日	2, 5 5 2
秋企	東の牛伏寺 西の若澤寺	9/18~11/7	42日	8, 2 7 2
冬季	信州の歴史遺産Ⅳ - 文字のちから -	12/11~2/27	61日	2, 7 4 1
平成23年度 春季	武士の家宝 - かたりつがれた御家の由緒 -	5/28~7/3	32日	8, 9 0 1
夏企	激動を生きぬく - 信濃武士市河氏の400年 -	7/23~9/4	39日	4, 7 3 1
秋企	観光地の描き方 - 浮世絵版画から観光パンフレットまで -	9/23~11/13	44日	6, 1 6 4
冬季	信州の歴史遺産Ⅴ - 郷土のお宝『重文・県宝』を見よう -	12/10~2/26	44日	3, 3 0 2
小企画展	ありがとう屋代線	3/10~5/13	58日	—
平成24年度 春企	長野県の満洲移民 - 三つの大日向をたどる -	5/26~7/16	45日	8, 8 7 1
夏季	戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る	7/28~9/2	33日	5, 2 0 9
秋企	縄文土器展 前期展	9/15~11/4	44日	6, 8 7 1
	” 後期展	11/10~12/16	32日	2, 6 6 9
冬季	愛娘の調度品 - 姫君様の婚礼道具から雛人形まで -	1/12~3/3	39日	3, 6 6 8

平成25年度 夏企	信州の野球史 －大正から昭和初期にかけて全国屈指の強さを誇った中等学校野球－	6/29～8/18	45日	4,608
秋企	刃が語る信濃	9/14～11/4	45日	7,904
冬季	山国の水害－戊の満水と善光寺地震－	11/23～1/19	41日	2,573
館蔵品	戦前の観光信州	2/1～3/9	29日	1,130

IV 収蔵史資料数

区分 年度	展示資料 (点)	増加数 (点)	図 書 (冊)	増加数 (冊)	考古資料 (箱)	受入数 (箱)	文献史料 (点)	増加数 (点)
平成6年度	1,996		27,156		4,930		79,060	
7年度	2,015	19	30,628	3,472	6,202	1,271	96,165	17,105
8年度	2,034	19	34,470	3,842	7,259	1,057	109,711	13,546
9年度	2,051	17	38,533	4,063	8,415	1,156	117,392	7,681
10年度	2,107	56	44,888	6,355	9,886	1,471	122,944	5,552
11年度	2,141	34	48,748	3,860	11,685	1,799	131,498	8,554
12年度	2,156	15	59,590	10,842	14,724	3,039	136,191	4,693
13年度	2,182	26	64,405	4,815	17,614	2,890	138,360	2,169
14年度	2,197	15	69,306	4,901	19,982	2,368	148,562	10,202
15年度	2,217	20	73,292	3,986	21,199	1,217	153,394	4,832
16年度	2,238	21	77,364	4,072	23,302	2,103	155,339	1,945
17年度	2,250	12	81,196	3,832	25,223	1,921	156,921	1,582
18年度	2,264	14	85,133	3,937	25,655	1,571	160,595	3,674
19年度	2,278	14	87,216	2,083	26,806	1,150	162,268	1,673
20年度	2,282	4	95,555	8,339	27,309	503	163,135	867
21年度	2,287	5	101,730	6,175	27,856	547	165,496	2,361
22年度	2,293	6	103,577	1,847	27,974	118	168,485	2,989
23年度	2,295	2	107,308	3,731	28,296	302	169,555	1,070
24年度	2,296	1	111,124	3,816	28,707	971	172,318	2,763
25年度	2,299	3	115,553	4,429	28,419	▲ 288	287,611	115,293

※考古資料の総数は、整理後の増減を含めた年度末収納数です。

一日誌

- 4月1日(月) 千曲市あんずまつり開始
 6日(土) 長野県の遺跡発掘①
 8日(月) あんずまつり対応開館
 13日(土) 長野県の遺跡発掘②
 15日(月) 天皇・皇后陛下行幸啓
 20日(土) 長野県の遺跡発掘③ 開始・講演会
 27日(土) 長野県の遺跡発掘④
- 5月3日(金) 埋文体験デー
 4日(土) みどりの日 勾玉づくり
 5日(日) こどもの日 歴史館でこどもの日 縄文人になって遊ぼう
 11日(土) 長野県で発掘 2013
 12日(日) 考古学セミナー①
 14日(火) 県博物館協議会総会・研究会(松本市～15日)
 18日(土) 長野県で発掘 2013
 23日(木) 北信越博物館協議会総会・研究協議会(長野市松代町～24日)
 25日(土) 長野県の遺跡発掘 2013
- 6月1日(土) 長野県の遺跡発掘 2013 講座 古文書講座中級 A①
 2日(日) 長野県の遺跡発掘 2013 終了 古文書講座初級 A①
 10日(水) 全国公文書館長会議(福岡県～11日)
 15日(土) 歴史館セミナー①
 20日(土) 古文書講座初級 B① 古文書講座中級 B①
 26日(水) 県史料協史料保存講習会
 29日(土) 夏季企画展開始・講演会
- 7月6日(土) 古文書講座中級 A②
 7日(日) 古文書講座初級 A②
 18日(木) 古文書講座初級 B② 古文書講座中級 B②
 20日(土) 長野県カルチャーセンター考古学講座
 27日(土) 古文書講座上級③ 夏季企画展講座
 31日(水) 教育センター研修(教材)
- 8月1日(木) 古文書愛好会
 3日(土) 古文書講座中級 A③
 4日(日) 古文書講座初級 A③
 8日(木) 歴史館協議会 信大免許講習会(～9日)
 9日(金) 埋文チャレンジ教室(～10日)
 10日(土) 歴史館で夏休み(11・14・15日) 夏季企画展講演会
 17日(土) 考古学講座
 18日(日) 夏季展終了
 22日(木) 古文書講座初級 B③・古文書講座中級 B③
 24日(土) 古文書講座上級④
 29日(木) 博物館実習開始(～9/8)
 30日(金) 教育センター研修(高校教員10年研修)
- 9月 1日(日) 古文書講座初級 A④
 4日(水) 新展示始まる
 5日(木) 古文書愛好会

- 7日(土) 古文書講座中級A②
- 19日(木) 古文書講座初級B④ 古文書講座中級B④
- 21日(土) 考古学講座③
- 26日(木) 大人の遠足事前学習①
- 27日(金) 飯山北高校歴史館学習(～28日)
- 28日(土) 古文書講座上級④

- 10月3日(木) 大人の遠足事前学習② 古文書愛好会
- 5日(土) 秋季企画展講座① 古文書講座中級A⑤・
- 6日(日) 古文書講座初級A⑤

- 10日(木) 「大人の遠足」現地見学会(小谷村)
- 11日(金) 古文書愛好会探訪会
- 12日(土) 秋季企画展講演会
- 17日(木) 古文書講座初級B⑤・中級B⑤
- 19日(土) 考古学講座 遺跡探訪会
- 24日(木) 県史料協史料保存講習会(～25日)
- 26日(土) 企画展講座

- 11月3日(日) 森將軍塚まつり(千曲市主催)
- 4日(月) 秋季企画展終了
- 7日(木) 古文書愛好会 全博協大会(～8日)
- 10日(日) 信大教員免許講習
- 14日(土) 全史協大会(～15日)
- 22日(金) 考古資料保存処理講習会
- 23日(土) 冬季展開始・講演会
- 30日(土) やさしい信濃の歴史講座

- 12月7日(土) やさしい信濃の歴史講座
- 14日(土) 企画展講座
- 28日(土) 年末年始休館(～1月3日)

- 1月11日(土) やさしい信濃の歴史講座
- 18日(土) やさしい信濃の歴史講座
- 25日(土) 近世史セミナー

- 2月1日(土) 冬季館蔵品展開始
- 8日(土) やさしい信濃の歴史講座⑤
- 15日(土) やさしい信濃の歴史講座⑥
- 18日(火) 信大芸員講座(～19日)
- 19日(水) 長野県博物館関係職員研修会
- 20日(木) 資料委員会
- 22日(土) やさしい信濃の歴史講座
- 28日(金) 信大芸講座

- 3月1日(土) 冬季展関連講座
- 2日(日) 古文書愛好会総会
- 8日(土) 歴史館セミナー②
- 9日(日) 冬季展終了
- 20日(火) 親子映画会①
- 21日(金) 長野県遺跡発掘2014 開始 親子映画会②
- 23日(日) 親子映画会③
- 25日(火) 親子映画会④

長野県立歴史館年報 第16号

2013年度（平成25年度）

2014年(平成26)7月31日発行

編集・発行 長野県立歴史館

〒387-0007 千曲市屋代260-6

TEL 026-274-2000 (代表)

FAX 026-274-3996
